

名古屋市博物館

年 報

平成27年度

No. 39

名古屋市博物館

はじめに

名古屋市博物館は中部地方を代表する歴史系の総合博物館として、尾張の歴史・文化に関わる資料の収集保存、調査研究を行い、また、国内外の優れた文化財を紹介する展覧会を開催し、地域の歴史・文化を見つめ直す機会を提供しています。本書は、平成27年度に実施したそれらの事業の概要を報告するものです。

資料の収集、調査研究活動としては、207件、2,670点の資料を収集し、調査研究を進めました。特に秀吉研究の推進では、豊臣秀吉文書集第2巻を発刊しました。また、平成25年度より開始した「よみがえれ文化財」事業では、伊勢参宮図屏風などの修復を完了し、お披露目の展示も行いました。

展覧会では、企画展3本（内1本は前年度からの継続）と共催展3本を開催いたしました。企画展では、「横井庄一さんのくらしの道具」において、横井さんがグアム島で用いていた生活用具を展示、あわせて、戦前・戦中のくらしの道具や、各種のポスターによって当時の世相を知っていただきました。また、「陸前高田のたからもの」では、名古屋市が行政丸ごと支援を行っている陸前高田市が所蔵する被災文化財の修復の成果を紹介しました。

共催展としては、江戸時代の猫ブームを紹介した「いつだって猫展」のほか、魔女の歴史を本格的に取りあげた「魔女の秘密展」、醤油味噌にまつわる文化や名古屋の食文化を紹介した「名古屋めしのもと」を開催しました。

常設展では、「秀吉文書を読む」や「中国古代の青銅器」、また、新たに受託することになった国宝『琺瑯集(ちょうぎょくしゅう)』を展示するなど、時宜にかなった展示を行いました。また、毎冬恒例の「くらしのうつりかわり」では、戦中から高度成長期までのくらしの変化を紹介しました。小学校の授業内容に対応させており、市内の92%以上の小学校3年生が見学に訪れました。

これらに加え、まが玉づくりや少し昔のおもちゃでの遊びを体験できる「歴史体験セミナー」、学芸員の研究テーマやタイムリーな話題をお伝えする「はくぶつかん講座」、地域の皆様とともに開催した「はくぶつかんのなつまつり」などの行事を行いました。また、名古屋市立大学の学生とは、常設展を舞台とするクイズ式脱出ゲームを開催しました。

名古屋市博物館はこれからも、地域の歴史・文化を紹介するとともに、楽しく親しみやすい博物館をめざし、職員一同努めて参ります。皆様のご助力をいただきますよう、お願い申し上げます。

平成28年6月

名古屋市博物館

目 次

はじめに

事業概要

I 展 示 -----	3
1 常設展 2 企画展 3 共催展 4 イキイキ博物館	
II 教育・普及 -----	10
1 広報 2 団体観覧 3 教育活動 4 刊行物	
5 友の会 6 共催の教育・普及事業 7 大学パートナーシップ	
III 資 料 -----	13
1 調査 2 収集 3 特別利用 4 資料の貸出	

収集資料目録

I 受贈資料一覧 -----	19
II 購入資料一覧 -----	22
III 指定・認定文化財一覧（館蔵資料） -----	22
IV 指定・認定文化財一覧（受託資料） -----	23

分 館

I 名古屋市蓬左文庫 -----	25
1 閲覧 2 展示 3 蓬左文庫講座 4 催事等 5 特別利用 6 複写	
7 資料点数 8 資料の貸出 9 指定文化財一覧（所蔵資料）	
II 名古屋市秀吉清正記念館 -----	29
1 展示 2 教育普及 3 特別利用 4 資料の貸出	
5 資料収集状況 6 指定文化財一覧（館蔵資料）	

機 構 ----- 32

名古屋市博物館協議会開催状況 ----- 34

予 算 ----- 34

名古屋市博物館利用状況 ----- 35

- | | |
|------------------------------|--|
| 1 企画展・共催展 2 常設展 3 月別入場者数 | |
| 4 ギャラリー・講堂利用日数 5 年度別入場者数 | |

出版物案内 ----- 39

事業概要

I 展示

1 常設展

常設展は旧石器時代から現代までの尾張の歴史を16のテーマに分け、約1,000点の実物・複製資料により紹介している。愛知県と連携して作成した三河など周辺地域にも関連する複製資料も展示し、より広い視点で尾張の歴史を紹介している。

長期間展示できない資料や新収品などはフリールームやテーマ10で、小テーマを設定して展示している。本年度は、「秀吉文書を読む」「よみがえれ文化財」「森川コレクション」などを開催した。

この他、「話題のコーナー」として、タイムリーな話題提供を試みている。志段味大塚古墳の副葬品の調査成果を知らせる「国史跡志段味大塚古墳の最新の調査・研究」などを開催した。

展示解説としては、説明キャプション、写真パネル、コンピュータ画面(しらべえる君)による情報提供、ボランティアによる「展示ガイド」、音声機器による日本語・英語・ハングル・中国語の「音声ガイド」(一般・高大生200円、中学生以下無料)を行っている。

観覧料 一般 300円 高大生 200円

小中生 無料

観覧者数 69,076人

(1) フリールームの展示替

「中林竹洞」 テーマ10にも展示

会 期 3月25日～4月26日

展示意図 尾張の南画家、中林竹洞の作品・資料を「中林竹洞家所用印」をはじめ近年の寄贈品を中心に紹介。

展示件数 19件62点

「秀吉文書を読む」

会 期 4月29日～5月31日

展示意図 『豊臣秀吉文書集』一卷の発行を記念して豊臣秀吉の文書を紹介。発行された年代の違いで変わる紙の大きさや

署名の変遷などを解説。

展示件数 15件15点

「よみがえれ文化財」 テーマ10にも展示

会 期 6月2日～7月5日

展示意図 市民の寄付により修復した資料をお披露目すると共に、今後修復を予定する資料を展示して寄付を呼びかける。同時に博物館資料が、保存・修復等するためにそれぞれ工夫があることを紹介。

展示件数 18件28点

「中国古代の青銅器—松本勝弘氏収集古鏡コレクション」

会 期 7月14日～9月13日

展示意図 2015年度に受贈した松本勝弘氏収集古鏡は、青銅鏡合計140枚、うち中国鏡が107枚という、国内の個人収集品としては有数の内容である。青銅鏡の出現期である春秋・戦国時代から近代の明・清代まで、歴代の中国鏡が幅広く収集されている。それらの中国鏡を全て公開し、通史的に中国青銅鏡の変遷をたどろうとしたものである。

展示件数 1件107面

「子どもたちが見た伊勢湾台風」

会 期 9月15日～10月25日

展示意図 伊勢湾台風被災直後に白水小学校の生徒らが書いた作文から、子ども達の経験や思い、そして、力強く生きる姿を紹介。あわせて、名古屋タイムズアーカイブス委員会の協力を得て、被災状況の写真を展示。

展示件数 3件101点

「森川コレクション」

会 期 10月28日～12月20日

展示意図 昭和42、43年に名古屋市に寄贈され、現在は当館が保管している「森川コレクション」は、近代茶人森川如春庵が収集した茶道具のコレクション。現在、この如春庵が名古屋市に別邸として移築した「田舎家」を、博物館敷地内に再現する計画が進んでいるが、これにあわせて「田舎家」での茶人の交流や茶道具を紹介。

展示件数 19件86点

「くらしのうつりかわり」 テーマ10にも展示

会 期 12月23日～平成28年3月21日

展示意図 小学3年生の社会科学習内容にあわせ、衣・食・住にかかわる昔の道具を展示。

展示件数 155件159点

「東別院の重宝」 テーマ10にも展示

会 期 3月23日～5月22日

展示意図 親鸞聖人750回遠忌記念事業の一環として東別院が所蔵する寺宝を障屏画を中心に紹介。

展示件数 13件24点

(2) 近世尾張の文化（テーマ10）の展示替

「小牧長久手の戦い」

会 期 4月29日～5月31日

展示意図 天正12年3月から11月にかけて、秀吉と家康の間で繰り広げられた小牧・長久手の戦いを紹介。「小牧長久手合戦図屏風」のほか、戦死した森長可の遺言状などを展示。

展示件数 3件3点

「まつり・見世物・つくりもの」

会 期 7月14日～9月13日

展示意図 江戸時代の祭礼に登場したつくりもの。素材の異なるもので見立てたおもしろいつくりものの世界を紹介。

展示件数 7件9点

「鹿の子絞り一技法から見た江戸時代の小袖」

会 期 9月15日～10月25日

展示意図 子鹿の背のまだらに似た独特の形で今も愛される鹿子絞りを、江戸時代の小袖から紹介。

展示件数 8件8点

「森本沙鷗」

会 期 10月28日～12月10日

展示意図 近年寄贈された、森本沙鷗にまつわる俳諧関係資料を紹介。

展示件数 9件16点

(3) まつり（テーマ16）の展示替

「西区比良二福神車の采振り人形」

会 期 4月29日～6月21日

展示意図 西区比良の山車「二福神車」の采振り人形を紹介。

展示件数 1件1点

「東区筒井町神皇車のからくり人形」

会 期 6月24日～8月23日

展示意図 東区筒井町の山車「神皇車」のからくり人形を紹介。

展示件数 1件4点

「中村区下花車二福神車のからくり人形」

会 期 8月26日～10月25日

展示意図 中村区下花車の山車「二福神車」のからくり人形を展示。

展示件数 1件3点

「名古屋南部の大人形」

会 期 10月28日～平成28年1月24日

展示意図 名古屋南部の祭礼に見られる大人形「猩々」を紹介。

展示件数 1件1点

「ひな人形」

会 期 1月27日～3月27日

展示意図 館蔵のひな人形を展示。あわせて会

期中に愛知県内でひな人形を展示している博物館施設と連携し、スタンプラリーを実施。

展示点数 5件9点

(4) 話題のコーナー

「写真展 写真で伝える愛知の仏像・昭和の名古屋」

会 期 8月26日～10月25日

展示意図 普段あまりみることができない愛知県内の仏像の写真と、昭和30年頃の名古屋の街の様子を紹介。

展示件数 3件30点

「国史跡志段味大塚の最新の調査・研究」

会 期 9月29日～11月23日

展示意図 名古屋市教育委員会文化財保護室と共催して、平成24年度からすすめている京都大学所蔵資料の調査からわかったことや、平成26年度の発掘調査で出土した埴輪片などを展示。

展示件数 4件

特別公開 国宝 『珮玉集(ちょうぎょくしゅう)』

大須観音所蔵の国宝が名古屋に帰ってきました！

会 期 11月22日～11月29日

展示意図 大須観音の名で親しまれる真福寺宝生院(中区)に伝わる国宝『珮玉集(ちょうぎょくしゅう)』が名古屋市博物館に寄託されたので、特別公開。

展示件数 1件2点

(5) 博物館ボランティアの活動

64人(平28年3月31日現在)がボランティア登録している。

《活動状況》

- ・休館日を除く毎日、午前10時から午後4時まで活動、毎日2人
- ・午前11時・午後2時からの定時ガイドのほか、随時ガイドを実施

定時ガイド実施人数 延331人

随時ガイド実施人数 延9,070人

・はくぶつかんのなつまつりの運営補助

8月1日(土)～8月2日(日) 延37人

・くらし体験学習室の運営補助

12月26日(土)～平成28年2月28日(日)の平日 延90人

・歴史体験セミナーの運営補助

「自分だけのまが玉づくり」

8月22日・23日 延6人

「おいしく作ろう おこしもん」

2月20日 延8人

・定例総会 4月11日 1回

・定例会 12月5日 1回

・勉強会の実施 4回

・見学会の実施(笠寺台地の見学他) 3回

2 企画展

(1) 企画展「エピソードでたどる書の散歩道」

会 期 平成27年2月28日～4月5日
(開室日数31日)

会 場 特別展示室
主 催 名古屋市博物館
観 覧 料 一 般 300円 高大生 200円
小中生 無料

観覧者数 1,194人 (但し4月1日～5日まで)

※5,012人(全会期入場者)

展示意図 歴史に名を残した人の直筆の書を通して、その人物像や歴史背景を考える機会とする。また、さまざまな切り口で書を展示し、書の世界の楽しさ・魅力を紹介。

展示件数 116件

印 刷 物 図録AB判 ポスターB3判 チラシA4判
子どもチラシA5判 観覧券

関連事業 平成26年度年報に記載

(2) 企画展「ジャングルにひそんで28年 横井庄一さんのくらしの道具」

会 期 10月17日～11月29日(開室日数37日)

会 場 特別展示室

主 催 名古屋市博物館

観 覧 料 一 般 300円 高大生 200円
小中生 無料

観覧者数 12,896人

展示意図 横井庄一さんの生誕100周年の機会に、横井さんがグアム島で用いていた生活用品を展示。あわせて、戦前・戦中のくらしの道具や、各種のポスターによって当時の世相、兵役、軍属や徴用、学徒動員や学童疎開など市民が置かれた、戦争との関わりを振り返る。

展示件数 224件335点

印 刷 物 図録A4判 ポスターB2判・B3判
チラシA4判 観覧券

関連事業

展示説明会

11月1日 竹内弘明(調査研究員) 120人

(3) 「陸前高田のたからもの」

会 期 平成28年2月27日～3月27日
(開室日数26日)

会 場 特別展示室
主 催 名古屋市博物館、津波により被災した文化財の保存修復技術の構築と専門機関の連携に関するプロジェクト実行委員会

観 覧 料 一 般 300円 高大生 200円
小中生 無料

観覧者数 4,935人

展示意図 「行政丸ごと支援」をおこなっている陸前高田市が所蔵する被災文化財の修復の実状と成果を紹介。同時に、地域の記憶を伝えていく上での文化財の重要性も紹介。

展示点数 165点

印 刷 物 展示解説パンフレットA4判 ポスター
B1・B3判 チラシA4判 観覧券

同時開催「東日本大震災からの復興と名古屋」

会 期 平成28年2月27日～3月27日

会 場 部門展示室

主 催 名古屋市博物館

観 覧 料 無料

観覧者数 4,576人

展示意図 陸前高田市でおこなっている「行政丸ごと支援」をはじめとした名古屋市の復興に対する協力を紹介。また、教育委員会による「絆協定」の交流の様子なども紹介。

関連事業

3月6日「被災地の今を伝える報告会」

山田市雄氏(陸前高田市教育長)・三林久美氏(元名古屋市教育委員委員長)・伊藤彰(名古屋市博物館長)・「絆協定」で派遣された名古屋市立中学校生徒のみなさん・廣瀬正明氏(名古屋市立大学医療系サークル「はまけら」)・服部哲也氏(名古屋市教育委員会文化財保護室学芸員)・岩田裕康氏(名古屋市住宅都市局技師)

180人

3月12日 講演会「文化財の再生にける思い」
神庭信幸氏（東京国立博物館特任研究員）
80人

3月18日 被災資料安定化処理ワークショップと
講演
講演「被災博物館資料の救出と安定化処理」
赤沼英男氏（岩手県立博物館首席専門学芸員）
ワークショップ「海水損した紙資料及び民俗
資料に対する安定化処理」
半田昌之氏（日本博物館協会専務理事）・神
庭信幸氏（東京国立博物館 特任研究員）・赤
沼英男氏・熊谷賢氏（陸前高田市立博物館副
主幹）・及川甲子氏（同館学芸員）・皆上小冬
氏（同館学芸員） 25人

ギャラリートーク「たからものが語る陸前高田」
①2月27日②3月19日③3月27日
①・③ 星子桃子（当館学芸員）
② 熊谷賢氏（陸前高田市立博物館副主幹）
いずれも約30人

リードオルガンミニコンサート
3月12日 中村由利子氏（ピアニスト）250人
3月19日 大森幹子氏（リードオルガン協会員）
150人

3 共 催 展

(1) 特別展「いつだって猫展」

会 期 4月25日～6月7日（開室日数37日）
会 場 特別展示室・部門展示室
主 催 名古屋市博物館、中京テレビ放送
観 覧 料 一 般 1,300円 高大生 900円
小中生 400円
観覧者数 44,936人
展示意図 江戸時代後期に巻き起こった猫ブー
ムを浮世絵と土人形を中心に紹介。庭
園に猫看板、会場入口に撮影スポット、
またオリジナルの猫の塗り絵やクイズ
を設置するなど、来場者が楽しみなが
ら江戸時代の文化を理解する仕掛けや
イベントを実施。
展示件数 204件
印 刷 物 図録B5変型判 ポスターB1・B2・B3判
チラシA4判 子どもチラシA5判 出品リ

ストA3二ツ折判 観覧券 クイズワーク
シート 猫塗り絵

関連事業

記念講演会

5月2日「国芳は“猫”である。」
神谷浩（副館長） 120人
5月16日「江戸の猫ブーム」
津田卓子（学芸員） 120人

会期中のイベント

うちの猫自慢

愛猫写真のプリントを持参すると観覧料が
100円割引。写真はただちに会場に掲示した。
写真総計2,090枚

どの猫が好き？人気ニャンキング

12作品のなかからお気に入りの猫にシールで
投票。「猫まつり」期間中の投票には抽選で22
名の方にオリジナルグッズをプレゼント。

総投票数23,804票

猫またクイズ

作品鑑賞の助けとなるクイズ用紙を設置。「猫
まつり」期間中は毎日抽選で100名に招き猫消し
ゴムをプレゼント。 計約10,000枚

わんにゃんスタンプラリー

市科学館「夢と感動の宇宙展」と本展を観覧
した応募者に抽選でオリジナルグッズをプレゼ
ント。 計779通

GO! 2 2 の日

5月22日に来場した先着222名に特製缶バッジ
をプレゼント。

4月29日～5月10日は「猫まつり」期間として以下
のイベントを開催。

なつかしの怪猫映画「怪談佐賀屋敷」鑑賞会

日 時 4月29日 10時00分～、14時00分～
会 場 展示説明室 計100人

常滑市の“トコタン”がやってくる！

日 時 4月29日
会 場 1階ロビー
協 力 常滑市商工観光課

猫にがおえ

日 時 5月2日 10時00分～12時00分、13時00分
～15時00分
会 場 正面玄関券売所前

協 力 あいち造形デザイン専門学校 計50人
にゃんとかわいい猫メイク

日 時 5月3日 10時00分～12時00分、13時00分～
15時00分

会 場 展示説明室

協 力 トライデント外国語・ホテル・ブライダル専門学校

計90人

猫展ファミリーミニコンサート

日 時 5月4日 11時00分～11時30分、13時30分
～14時00分

会 場 1階ロビー

出 演 セントラル愛知交響楽団 100人

招き猫絵付け体験（事前応募制）

日 時 5月9日、10日 10時30分～、14時30分～

会 場 展示説明室 計112人

(2) 特別展「魔女の秘密展」

会 期 7月18日～9月27日（開室日数62日）

会 場 特別展示室・部門展示室

主 催 名古屋市博物館、中日新聞社、東海テレビ、東映

観 覧 料 一 般 1,300円 高大生 900円
中学生以下 500円

観覧者数 61,513人

展示意図 アニメなどにも取り上げられる魔女。ヨーロッパでは古くから悪魔と契約して災いをもたらすものとして、人々は恐れ、その存在を信じていた。そして、中世末～近世には、災いの元凶として魔女に仕立て上げられた人々が魔女狩りによって迫害を受ける時代があった。本展では、魔女の歴史と真実を紹介。

展示件数 100件119点

印 刷 物 展示図録B5判 ポスターB1・B2・B3判
チラシA3判 観覧券

関連事業

記念講演会

7月18日「悪魔と魔女の宴—ワルプルギスの夜とは」西村佑子氏（本展監修者／ドイツ文学者）
聞き手：近藤マリコ氏（コピーライター）、
司会：松岡ひとみ氏（映画パーソナリティー）
220人

8月8日「現代に生きる魔女たちと魔法の世界」
鏡リュウジ氏（本展スペシャルサポーター／
占星術研究家） 220人

9月5日「逆説の世界史—ヨーロッパ魔女裁判編」
井沢元彦氏（作家） 200人

展示説明会

8月1日 川合剛（学芸員）、IRENE氏（ラジオDJ）
140人

イベント

7月26日 ①10:00～12:00 ②13:00～15:00

魔女アイテムで魔女体験—くるくるヘアとボ
ディジュエリアートで魔女に変身！

会場：1階ロビー

協力：トライデント外国語・ホテル・ブライダル専門学校 計80人

8月2日 ①10:00～12:00 ②13:00～15:00

魔女の帽子とマントをつけて、似顔絵を描い
てもらおう！

会場：1階ロビー

協力：あいち造形デザイン専門学校

計60人

(3) 特別展「名古屋めしのもと」

会 期 12月12日～平成28年2月14日

（開室日数48日）

会 場 特別展示室・部門展示室

主 催 名古屋市博物館、中日新聞社、日本経済新聞社、テレビ愛知

観 覧 料 一 般 800円 高大生 600円
小中生 無料

観覧者数 17,292人

展示意図 人気の名古屋めしの「もと」に注目し、名古屋の食文化の特色を紹介した。前半では豆みそ・たまりしょうゆなど名古屋めしの素（もと）となる醸造文化を特集した。後半ではハレの食事や外食、学校給食など、名古屋めしが登場する以前から続く多様な食文化を紹介。

展示件数 600点

印 刷 物 図録A4判 ポスターB1・B2・B3判

チラシA4判 子どもチラシA5判
観覧券 これたべてみや〜マップ

関連事業

講演会

12月12日「味の独立王国 名古屋」野瀬泰申氏
(日本経済新聞社特別編集員) 50人

食品サンプル体験 パフェを作ろう

12月19日 (有) 旭食品サンプル
会場 展示説明室 47人

名古屋めしのひみつ大発見ツアー

12月23日〜27日 1月5日・6日
長谷川洋一(学芸員)
会場 特別展示室・部門展示室 97人

展示説明会

1月9日「変わる？変わらない？名古屋の食文化」
長谷川洋一(学芸員) 40人
みそ汁試飲会

1月16日・30日 愛知県味噌溜醤油工業協同組合
1月23日・2月6日 キッコーナ株式会社
会場 正面玄関前 480人

しょうゆ・みそものしり博士

1月16日・30日 愛知県味噌溜醤油工業協同組合
会場 展示説明室・講堂 133人

座談会「名古屋の食文化の特色」

1月23日 伊藤良吉氏・津田豊彦氏・野地恒有氏
(以上民俗学)、野田雅子氏・阪野朋子氏
(以上調理学・栄養学)

会場 講堂 150人

あつめて分かる食文化の地域色

雑煮・寿司・年越しの魚など、地域の食文化
についてアンケート調査するコーナーを設けた。
結果をまとめて展示会場内で公開し、情報を
随時更新した。 会期中毎日 1247票

学校給食 人気・苦手ランキング

好き・苦手な給食のメニュー、給食の思い出
を投票するコーナーを設けた。ランキングの形
式で結果を随時更新した。会期中毎日 1108票

(1) まろじえくと「MARO PROJECT」

7月19日 魔女を連れ戻せ

当館が、近隣大学と提携して行っているパートナシップ事業の一環として、名古屋市立大学の博物館サポーターサークル「MARO」と協力して常設展においてイベントを行った。1階で特別展「魔女の秘密」展を開催していることに絡め、常設展示室に逃げた魔女を参加者が捕まえるというコンセプトで実施。初級・中級・上級の三つのコースのクイズ式脱出ゲーム。

571人

(2) はくぶつかんのなつまつり

昼の部 ワークショップまつり

8月1日(土)・2日(日)の2日間実施

ボランティアによるワークショップを常設展内で開催。本年は石器の使用・甲冑着付け体験・風呂敷・名古屋市パズルの5つに取り組んだ。 1日565人 2日899人

夜の部 音でみる はくぶつかん

8月1日(土)・2日(日)の2日間実施

博物館2階常設展示室を特別開館 入場無料
18時00分〜20時00分

常設展を部分的に無料公開し、行灯を設置。照度が落ちるため資料が見えにくい状態だが、視覚を補足する「音」とともに鑑賞することで、資料の新たな側面を発見できるよう企画した。

1,256人

その他、瑞穂通商店街による「はくぶつかん茶屋」、博物館地域連合会「盆踊り」が行われた。

(3) はくぶつかん古書市

日時 11月21日〜11月29日 9時30分〜17時00分
会場 展示説明室前

郷土史・歴史書の古書販売を、名古屋古書組合の協力により実施した。

4 イキイキ博物館

Ⅱ 教育・普及

1 広 報

各展覧会でプレスリリースを作成し、報道機関等への積極的な情報提供を行った。ポスター・チラシの配布方法も、ホームページによる広報についても、最大の効果を生むべく展覧会ごとに調整した。 ホームページアクセス件数 580,086件

2 団 体 観 覧

団体観覧は、小中高校生による常設展「尾張の歴史」や企画展等の見学と、小学校3年生の「くらしのうつりかわり」・「くらし体験学習室」の見学が主なものである。平成14年度から総合的な学習の時間が設けられ、少人数のグループでの課題をもった「調べ学習」を目的とした来館(27年度は111校3,498人)が主流となっている。

3 教 育 活 動

博物館に親しむとともに、個人の歴史学習意欲の充実を促す目的で教育活動を展開した。今年度で13年目となった「出前歴史セミナー」、「歴史体験セミナー」に加え、児童生徒の常設展見学に資するため「歴史に親しむ事業」として、新たにクイズ形式の学習シートを作成した。また、「くらし体験学習室」は平成14年度から形を変えつつ充実してきた事業である。27年度はギャラリー第7室で行い、常設展示室で行った「くらしのうつりかわり」とあわせて、小学生の実物資料による体験学習効果を促進した。

(1) 出前歴史セミナー

教育委員会と博物館、美術館、科学館等が行っている「その道の達人派遣事業 出前ミュージアム」の一環として実施した事業である。学芸員が小中学校に出向き実物資料を用いて説明する場合と、教材の貸し出しを行う場合がある。

「名古屋の古墳」 出前3校 (9学級 288人)

「名古屋のまつりとからくり人形」

出前 12校 (29学級 879人)

「合戦における火縄銃」 出前 5校 (9学級 264人)

合計 出前 20校 (47学級 1,431人)

「火おこし体験」 貸出 1校 (3学級 108人)

(2) 歴史体験セミナー

おもに小中学生を対象に、学校休業日(土・日)や夏休みに博物館を利用してもらうために、楽しみながら学べるプログラムを用意する。

①「むかしのおもちゃで遊ぼう！」

コマ・けん玉・ビー玉・人形など、少し昔のおもちゃで自由に遊ぶ。

7月14日(火)～8月30日(日) 11,544人

②「自分だけのまが玉づくり」

加工しやすい石(滑石)を使ってまが玉を作る。

8月22日(土)・23日(日) 189人

③「おいしく作ろう おこしもん」

ひな祭りにゆかりのある「おこしもん」を作る。

平成28年2月20日(土) 104人

合計11,837人

(3) 歴史に親しむ事業

名古屋市立小中学校の社会科担当教員の協力を得て、小中学生が博物館の常設展示を見学して効果的に学習できるように、考慮すべき点や所蔵資料の魅力、学習方法について意見を交わした。また、それらの意見を踏まえて、見学プランの検討、クイズ形式の学習シートを作成した。

(4) くらし体験学習室

小学校3年生社会科の「昔の道具とくらし」の学習課程にあわせ、昔の道具に触れ、くらしを体験的に学習できる「くらし体験学習室」を開室した。学校利用のない土曜・日曜・祝日は広く市民の利用に供した。

期 間 12月26日(土)～平成28年2月28日(日)

団体利用 (平日) 午前9時30分～

計 25日 17,245人(251校)

一般利用 (土・日・祝) 午前9時30分～

計 20日 5,013人
合計 22,258人 (引率者815名を含む)

(5) 職場体験・職場訪問の受け入れ

中学生・高校生の職場体験・職場訪問の受け入れを行った。

職場体験：11校37人、職場訪問：17校102人

(6) 博物館実習生の受け入れ

対 象 大学における博物館関係科目専攻者・
学芸員資格取得予定者

人 数 16人

期 間 8月20日(木)～8月24日(月) 5日間

(7) はくぶつかん講座

聴講無料

第1回 5月23日「北斎・広重・国芳 風景版画 魅力のからくり」

副館長 神谷浩 82人

第2回 6月20日「よみがえれ文化財」

学芸員 津田卓子・瀬川貴文 51人

第3回 7月4日「モノから考える長篠合戦」

学芸員 加藤和俊 82人

第4回 7月25日「青銅鏡と中国史—松本勝弘氏
収集銅鏡より」

学芸員 藤井康隆 78人

第5回 8月29日「まつり・見世物・つくりもの」

学芸員 武藤真 32人

第6回 9月19日「子どもたちが見た伊勢湾台風」

学芸課主査 瀬川貴文 24人

第7回 10月17日「聞き取り 名古屋の衣生活」

学芸員 佐野尚子 25人

第8回 11月14日「学童疎開日記を読む」

調査研究員 竹内弘明 33人

第9回 3月26日「書の見方」

学芸員 星子桃子 50人

合計 457人

「名古屋市博物館年報」No. 38 (平成26年度)

名古屋市博物館ホームページ博物館自己紹介のコーナーに掲載

「名古屋市博物館研究紀要」第39巻

A4判 44頁 900部 (有料)

「年間行事予定」 A3判 40,000枚 (無料)

猿猴庵の本『東街便覧図略』巻五

A4判 118頁 1500部(有料)

(展覧会に関する印刷物は展示の項に記載)

5 友の会

平成27年度(平成27年4月1日～平成28年3月31日)の会員数は、正会員144人、家族会員46人、総計190人である。なお、会員期間は、平成26年度は6月1日～翌年5月31日であったが、平成27年度より4月1日～翌年3月31日とした。

5月24日(日)に初めて総会を開催し、規約を改正して、会員の中から役員の一部を選出することとした。当該総会において会員の中から選出した役員は、会長1人、副会長1人、理事1人、監事2人の計5人である。

博物館側からも副会長1人、理事2人を役員2人を役員に充て、また、顧問1人を役員会の同意を得て委嘱し、選出された役員と共に4回役員会を開催し、今後の友の会運営について意見を交換した。

館外見学会

(1)6月25日(木)

「屋根のない博物館「松本」を訪ねて」

見学場所 松本城、日本浮世絵博物館

参加人数 24人

(2)11月1日(日)「水辺の博物館を訪ねて」

見学場所 佐川美術館、びわこ文化公園茶室

「夕照庵」

参加人数 34人

4 刊行物

「名古屋市博物館だより」(季刊)

No. 213～216 A4判 8頁 各3,800部 (無料)

6 共催の教育・普及事業

第45回東海民俗研究発表大会

期 日 6月17日（日）

まつり同好会、名古屋民俗研究会、三河民俗談話会、岐阜民俗学研究会、伊勢民俗学会と共催で、東海地方を中心にした民俗研究の成果を紹介した。「民俗芸能の現状と課題・その他」をテーマとして、各研究団体の代表者による研究発表、公開講演を実施した。

参加者 118人

考古学セミナー「あいちの考古学2015」

期日 11月28日（土）・29日（日）

愛知県埋蔵文化財センター、名古屋市教育委員会文化財保護室と共催で、愛知県内の考古学の調査・研究の成果を紹介した。「大曲輪貝塚-瑞穂グラウンドの縄文遺跡-」「あいちの石器時代-遺跡・石器・石材-」という2本のセッション、学生や愛知県内の文化財関係者による調査・研究のプレゼンテーションの他、ポスターセッションを開催した。

参加者 382人

7 大学パートナーシップ

大学生に博物館の楽しさ素晴らしさを知ってもらうため、平成22年4月1日より大学パートナーシップ事業を始めた。学生証の提示により展覧会を観覧することができたり、展覧会に合わせて実施される展示説明会に加盟大学の枠を設けたりするなど、大学等と博物館の連携をはかった。

7 法人10大学:名古屋市立大学、学校法人菊武学園(名古屋産業大学・名古屋経営短期大学・菊武ビジネス専門学校・専門学校名古屋ウェディング&フラワー・ビューティ学院)、名古屋大学、南山大学、愛知大学、愛知淑徳大学（27年度～）、名古屋学院大学（27年度～）

利用者数 4,472人

Ⅲ 資 料

1 調 査

(1) 資料情報

平成27年度に市内外から寄せられた資料に関する情報は、下表のように計124件であった。26年度から4件増加であった。寄せられた情報は、住宅等の建替にともなう情報が多いほか、関係者からの紹介や以前の寄贈者に加え、展覧会がきっかけで寄せられる情報も多数含まれた。分野別においては、生活・教育・戦時関係資料を中心とする民俗分野や文書典籍分野が多くあった。

資料情報件数		件 数
地域別	市 内	83件
	市 外	41件
分野別 (重複含)	考 古	12件
	美術工芸	34件
	文書典籍	33件
	民 俗	49件

(2) 調査研究

ア 「秀吉研究の推進」

平成24年度から

この研究の目的は、全国に多数存在する豊臣秀吉の文書の情報を集積し、編年により翻刻掲載した『豊臣秀吉文書集』を刊行することにある。平成25年度には、当該分野の研究者による同文書集の編集委員会を発足させ、27年度には第2巻の発刊および3巻の編集作業に関して計5回の編集会議をおこない、天正12年から16年までの発給文書の編年を検討した。また、一部の委員による集中審議を2回おこなった。

さらに、全国の研究施設・博物館へ情報提供依頼を行ったほか、東京大学史料編纂所などでの調査を行い、文書の情報の収集につとめた。

2 収 集

(1) 資料収集方針

考古・美術工芸・文書典籍・民俗各分野におい

て基本方針と目標を定め資料の収集をおこなった。

ア 考古分野

〔基本方針〕

名古屋を中心とする地域の考古に関する資料

日本考古学上基準となる資料

〔目 標〕

○名古屋を中心とする地域の個人コレクションの収集

○各時代・時期に当地域が属した「文化圏」内で出土した事が明らかな資料の収集

○出土地域に関わらず、以下の諸点において、当地域との関連が深いと認められる資料の収集

○資料自体が当地方の生産品であることが明らかな資料

○資料自体が当地方の属した「文化圏」の影響を受けている、あるいは当地方の属した「文化圏」に影響を及ぼしていることが明らかな資料

イ 美術工芸分野

〔基本方針〕

名古屋を中心とする地域の美術工芸に関する資料
日本美術全体の流れの上で基準となる資料

〔目 標〕

○名古屋を中心とする地域の画家および俳人の書画の収集

○同土地域の武将の肖像画や合戦図などに関連する資料の収集

○同土地域の武器・武具の収集

○同土地域の寺社で保有する文化財の一括収集

○陶磁器・金工・七宝・漆工芸・染織については、年紀銘、作者銘を有するもの、時代様式を端的に備えるもの等、基準資料たりえるものを収集

○彫刻については、全国レベルでみての重要資料の収集

○著名なコレクションで散逸の恐れがある資料の収集

ウ 文書典籍分野

〔基本方針〕

名古屋を中心とする地域の歴史に関する資料

日本史全体の流れの上で基準となる資料

〔目 標〕

- 尾張の町方・村方文書など、一括資料の収集（尾張以外の尾張藩領を含む）
- 尾張関係の典籍の収集（尾張の出版物・尾張に関する人物の著作など）
- 名古屋市街図・地籍図の収集（尾張以外の尾張藩領の図を含み、広域図の場合は優品で価値の高い資料）
- 尾張に関する文書・記録、および尾張に関する人物の文書・記録などの収集
- 尾張に所在した歴史的価値が高い資料の収集
- 地域にこだわらず、古文書学上、基準の様式を具備する各時代の基本的文書の収集
- 地域にこだわらず、書誌学上、重要な典籍類の収集（代表的な出版物・写本など）
- 著名なコレクションで散逸の恐れがある資料の収集

エ 民俗分野

〔基本方針〕

名古屋を中心とする地域の民俗に関する資料

日本民俗全体の上で基準となる資料

〔目 標〕

- 名古屋を中心とする地域の民俗芸能用具ならびに儀礼・信仰関係用具の収集
- 諸職用具の収集（製品見本、製作工程見本の製作依頼を含む）
- 地域的な特色を示す衣・食・住に関する資料の積極的な収集
- 商業に関する資料の体系的な収集
- 農具・養蚕具・製糸用具・亜炭採掘用具・漁具については館蔵品の補完的収集
- 絞りについては、海外のものも含む重点的な収集
- 名古屋を中心とする地域の遊戯具・玩具の収集（製作依頼を含む）
- 明治以降の産業資料のうち、時計、バイオリン、企業が製造した製造機械の収集
- 民俗事象を表す写真・映像・音源などの収集

(2) 収集資料の概要

平成27年度は、受贈と購入により、207件2,670点の資料を収集した。これにより資料収集の累計

は、23,265件248,736点 となった。

受託資料は新たに3,229件5,295点を受託し14,345件47,620点となった。

ア 考古分野

考古分野では、4件242点の資料を収集した。

大きなコレクションとしては、松本勝弘氏収集古鏡2件139点を受贈した。中国鏡と和鏡からなるコレクションで、特に106面からなる中国鏡は春秋戦国時代から明代まで通史的に変遷を追える点で貴重である。

また、加生沢遺跡出土資料は、1965年に豊川用水路建設に先立ち、寄贈者が調査を行った際に出土・採集した資料である。およそ20万年前のリス氷期までさかのぼる地層から出土したもので、いわゆる前期旧石器とされるものであるが、研究者間で一致を見ていない。前期旧石器であれば極めて資料的価値は高いし、そうでなくとも、研究史を語るうえで欠かせない資料である。

イ 美術工芸分野

美術工芸分野は、13件176点の資料を受贈、50件80点の資料を受託した。円空作「神像」（1件1点）、薬師如来立像（1件1点）、「中筒」（1件1点）、「馬上筒」（1件1点）、「浅葱糸絨胴丸」（1件1点）、「中條康永下絵（中條家資料）」（一括1件）、「糸印」（1件164点）などである。

本年は彫刻及び武具に優れた資料を受贈することが出来た。円空作「神像」は名古屋の文化財保護に貢献した小栗鉄次郎氏の収集品で、名古屋市内の寺院から贈られた像である。薬師如来立像（1件1点）は平安時代末期の作品で、奈良薬師寺の関係者から名古屋市内の病院に贈られた像である。「中筒」、「馬上筒」はいずれも火縄銃の一種で、中筒は大型の携行銃であり、銃身の銘文に尾張の鉄砲鍛冶と尾張藩鉄砲玉薬奉行の名が刻まれた特注品である。馬上筒は小型の携行銃で珍しい形である。「浅葱糸絨胴丸」は美濃岩村松平家伝来という精緻な大名道具である。「中條康永下絵（中條家資料）」は名古屋城代などを務めた尾張藩の重臣、中條家の伝来資料の一部で、絵師として名の高かった康永の下絵類である。また「糸印」は、名古屋の茶人森川勘一郎（如春庵）の旧蔵品を含

み、当館が所蔵する森川コレクションを補うものとして活用できる。

受託資料として東郷町祐福寺から県指定文化財「円光大師画像」「遣迎二尊画像」をはじめとする43件73点、南区神明社から円空作「竜神像」1件1点などを受け入れた。祐福寺は尾張における浄土宗西山禅林派の中核寺院であり、武将・大名らとの関係を示す文書と優れた浄土教美術が伝来する。竜神像は境内末社のご神体として荒子観音から勧請された像である。

ウ 文書典籍分野

文書典籍分野では、4件4点の資料を購入し、77件2,049点の資料を受贈した。

受贈資料のうち特筆すべきものとしては、「宮本陣南部家資料Ⅲ」「南部家旧蔵書幅類Ⅱ」があげられる。いずれも宮宿(熱田)の本陣を務めた南部家(赤本陣)に伝来したもので、昭和52年(1977)・平成9年(1997)に続く、三度目の受贈である。今回は、同家の系図や本陣の使用印、伝来の平安古筆が含まれ、今後の活用が見込まれる。また、天正12年(1584)の「羽柴秀吉書状」(脇坂陣内宛)は、当館が進めている秀吉文書の研究にとって有意義な受贈となった。

購入資料のうち、「有松絞山形屋店先」「御物金鯨之図」「名古屋名所四景」はいずれも版画であり、幕末から明治初期の名古屋の風物、事件を語る好資料である。また、基金購入資料のうち、「足利尊氏袖判禁制」を買い戻している。

受託資料としては、宝生院(大須観音)所蔵の国宝「瑠玉集(ちょうぎょくしゅう)」2巻がある。これは中国の事典の一種で類書とよばれるもの。奈良時代に日本で書写されたが、本国の中国には伝わらず、日本にもこの2巻しか伝わらない貴重書。また個人からは、法隆寺に伝来し、わが国印刷史上、また木工資料として重要視されている百万塔1基(陀羅尼経付き)など、55件67点を受託した。

エ 民俗分野

民俗分野では108件198点の資料を受贈した。

おもな受贈資料として、まず、かつて西区で営業していた味噌溜醸造販売店「井桁芳」の資料27件41点を昨年度に引き続き収集することができた。これらの継続的な収集は、特別展「名古屋めしの

もと」の展示の一部に結実した。大規模なコレクションとしては、栗田義美収集ポスター類1件622点および栗田義美家資料88件252点を受贈した。前者は平成8年以降当館が受託していたものをこの度ご寄贈いただいたもので、企画展「横井庄一さんのくらしの道具」にも一部を出品した。また、後者は栗田氏自身の奉公袋および栗田氏収集の戦争関係資料であり、栗田コレクション形成の動機や経緯を調査する手がかりになると思われる。さらに、平成28年度開催予定の企画展「採録 名古屋の衣生活」に向け、丹前1件1点などの衣類や、絞り台1件1点、蚕神護符1件1点などの養蚕、染色関係資料を収集した。他には、守山区の上志段味自治会から火縄銃など9件18点を受贈した。これらは、馬の塔の警固のために使用された道具と見られ、現在では行われなくなった志段味の馬の塔に関する資料として重要である。

受託資料としては、小川文太郎収集鳥瞰図コレクション3,124件5,148点を受け入れた。このコレクションは、平成21年度以来当館が整理・調査に取り組んできた資料で、その成果として平成26年度に特別展「NIPPONパノラマ大紀行」を開催している。

このように、展覧会を視野に入れた継続的な調査・研究の成果が多く見られるのが、今年度の収集活動の特徴と言える。

(3)「よみがえれ文化財」事業

当館が所蔵する資料の中には、劣化などのため、そのまま展示・活用できない資料がある。そうした資料を後世に伝え、活用していくための修復などを目的として基金をつくり、市民の寄付を募った。

また、寄付の成果を披露する場として、6月2日から7月5日の会期で常設展フリールームとテーマ10において「よみがえれ文化財」展を開催し、6月2日には寄付者を招待して観覧の機会を設けた。

○対象とする主な事業

- ・名古屋城下図の修復
- ・豊臣秀吉書状の修復
- ・芭蕉翁図など軸装資料の修復

上記のほか、資料の修復・保存・活用などを目的とする。

○実施した事業

- ・伊勢参宮図屏風の修復（平成26年度より継続）
- ・古墳時代の刀剣の保存処理（平成26年度より継続）
- ・戦後の名古屋を写した写真資料（伊藤重光氏撮影資料）のデジタル化

○平成27年度実績

27件 931,048円

○寄付者（公開に同意の方のみ、受付順、敬称略）

渡邊浩三、井澤正己、山田清子、山田克哉、棚橋昌子、加藤明照、佐久間洋一、森本直樹、早川由美、福島佐千男

【平成27年度名古屋市博物館資料収集状況】

平成27. 4. 1 ～ 28. 3. 31							総合計（平成28. 3. 31現在）					
	受 贈		購 入		計		受 贈		購 入		計	
0 総 集	件 1	点 1	件 -	点 -	件 1	点 1	件 53	点 121	件 156	点 206	件 209	点 327
1 考 古	4	242	-	-	4	242	2, 809	118, 341	283	1, 717	3, 092	120, 058
2 絵 画												
3 彫 刻	13	176	3	3	16	179	2, 065	13, 869	872	1, 309	2, 937	15, 178
4 工 芸												
5 文 献	77	2, 049	1*	1*	78	2, 050	6, 924	50, 495	2, 033	18, 255	8, 957	68, 750
6 生 活												
7 生 産	108	198	-	-	108	198	7, 771	43, 079	270	1, 216	8, 041	44, 295
8 民 族												
9 自 然	-	-	-	-	-	-	29	128	-	-	29	128
計	203	2, 666	4	4	207	2, 670	19, 651	226, 033	3, 614	22, 703	23, 265	248, 736

*基金からの買い戻し(基金による購入は買い戻し時に計上)

3 特 別 利 用

	熟覧	模写	模造	拓本	原 板 使 用			撮 影			合計
					(1)	(2)	小 計	(1)	(2)	小 計	
利用申請件数	38件	4件	1件	0件	138件	18件	156件	13件	12件	25件	224件
資料件点数	321件 2,154点	8件 11点	1件 1点	0件 0点	192件 271点	23件 65点	215件 336点	31件 42点	27件 28点	58件 70点	603件 2,572点

(1) 出版物、テレビ放送などへの掲載(使用)目的 (2) 調査研究目的

4 資料の貸出

貸出期間	貸出先(会場)	貸出目的(展覧会名・会期)	おもな貸出資料
4月1日～ 28年3月31日	名古屋市見晴台考古資料館	常設展 4月1日～28年3月31日	銅鐸形土製品(複製) 1件1点
4月1日～ 28年3月31日	美濃加茂市民ミュージアム	常設展 4月1日～平成28年3月31日	二ツ塚遺跡出土資料のうち石匙 はじめ11件43点
4月6日～ 6月30日	東北歴史博物館	特別展「医は仁術」宮城展 4月18日～6月21日	人体骨格標本 1件1点
4月7日～7月3日	奈良県立橿原考古学研究所附属博物館	特別展「継体大王とヤマト」 4月18日～6月14日	画文帯仏獣鏡 はじめ2件2点
4月10日～ 6月10日	長野市立博物館	特別展「善光寺と戸隠・飯縄信仰」 4月25日～5月31日	茶枳尼天図 はじめ2件2点
4月13日～ 9月30日	① サントリー美術館 ② M I H O M U S E U M	特別展「生誕三百年 同い年の天才絵師 若冲と蕪村」 ①4月22日～5月10日 ② 7月4日～7月26日	与謝蕪村自筆書状 1件1点
4月29日～ 6月29日	みよし市立歴史民俗資料館	企画展「花と緑の古陶」 5月2日～6月28日	亀ヶ洞1号窯跡出土資料 1件14点
5月12日～ 28年3月23日	① 美術館「えき」KYOTO ② 名都美術館	特別展「宮脇綾子アプリケの世界展」 ①5月22日～6月14日 ②平成28年1月16日～3月13日	さふらん模様屏風 はじめ9件14点
5月20日～ 7月20日	高浜市やきものの里かわら美術館	企画展「植物学者伊藤圭介・幻の瓦コレクション」 5月30日～7月5日	古瓦譜 1件3点
5月25日～ 8月15日	愛知県陶磁美術館	企画展「鯉江良二一土に還る それ以前・それ以後」／同時開催「常滑一古常滑・急須・陶彫」 6月6日～8月2日	甕・三筋壺 はじめ4件4点
6月11日～ 12月15日	① エルミタージュ美術館 ② プーシキン美術館	特別展「楽 茶碗の中の宇宙展」 ①7月11日～9月6日 ②9月22日～11月15日	豊国祭礼祇園観桜図屏風 1件2点
7月1日～ 9月30日	高浜市やきものの里かわら美術館	市制45周年記念特別展「馬、たてまつる一埴輪からおまんと、競馬まで」 7月18日～9月6日	尾張年中行事絵抄 熱田部抄本 はじめ3件4点
7月10日～ 8月31日	三河武士のやかた家康館	特別展「岡崎時代の家康文書」 7月24日～8月19日	戸田家資料より松平家康起請文 はじめ1件4点
7月22日～ 9月18日	あま市七宝焼アートヴィレッジ	企画展「有線七宝の美」 8月1日～9月13日	百花文七宝大皿 はじめ8件10点
7月25日～ 10月15日	愛知県美術館	「芸術植物園展」 8月6日～10月4日	四季花鳥図屏風 山本梅逸筆 はじめ4件5点

貸出期間	貸出先(会場)	貸出目的(展覧会名・会期)	おもな貸出資料
8月24日～ 12月18日	兵庫陶芸美術館	「THE TAMB A (秋) ー秋麗に古丹波を愛でー」展 9月19日～11月29日	瓶子、四耳壺 はじめ4件4点
9月1日～ 11月10日	一関市博物館	企画展「葛西氏の興亡」 9月12日～11月3日	瓶子(重要文化財 古瀬戸黄釉魚波文瓶) 1件1点
9月15日～ 12月25日	土岐市美濃陶磁歴史館	特別展「元屋敷窯発掘史ー美濃桃山陶の再発見と古窯跡発掘ブームの中で」 10月3日～12月13日	森川コレクション 織部茶入 銘「蛙」 1件1点
9月20日～ 12月20日	みよし市立歴史民俗資料館	秋季特別展「南画伊豆原麻谷とその時代」 10月10日～12月6日	四季折枝花図 はじめ14件14点
10月1日～ 10月20日	芭蕉翁記念館	第69回芭蕉祭特別展「俳諧と旅の心ー芭蕉の足跡」 10月3日～12月27日 (展示期間:10月3日～10月19日)	鳴海眺望歌仙懷紙 はじめ3件3点
10月15日～ 12月20日	久米美術館	「明治時代の万国博覧会」 10月31日～12月6日	鳳凰文蓋付香炉 はじめ2件2点
11月25日～ 28年1月26日	豊川市桜ヶ丘ミュージアム	企画展「こだい鳥エンナーレ」 12月8日～平成28年1月17日	鳥形鈕蓋付脚付短頸壺 はじめ3件3点
12月10日～ 28年2月10日	三井記念美術館	三井文庫開設50周年・三井記念美術館開館10周年記念特別展Ⅱ「三井家伝世の至宝」 12月15日～平成28年1月23日	重要文化財 黒楽茶碗 銘「時雨」 1件1点
12月10日～ 28年2月10日	熱田神宮宝物館	新春特別展「太陽のちから～信仰とみなぎる生命力～」 平成28年1月1日～1月26日	岩戸神楽図(中林竹溪) はじめ2件2点
28年1月12日～ 3月11日	高浜市やきものの里かわら美術館	開館20周年記念特別展「安土・桃山の城郭革命」 平成28年1月23日～3月6日	織田信長黒印状(7月1日付柴田伊賀宛) はじめ3件3点
28年3月10日～ 10月14日	①広島県立美術館 ②新潟市美術館	徳川家康没後400年記念「天下泰平 徳川名宝展」 ①平成28年4月1日～5月29日 ②平成28年7月30日～9月25日	雛人形(西加藤家資料) はじめ2件4点
28年3月10日～ 6月17日	広島県立美術館	徳川家康没後400年記念「天下泰平 徳川名宝展」 平成28年4月1日～5月29日	小牧長久手合戦図屏風 1件1点
28年3月10日～6月9日	岡崎市美術博物館	企画展「大鎖国展ー江戸に咲いた異国の花ー」 平成28年4月9日～5月22日	花樹鳥獸蒔絵螺鈿聖龕 はじめ4件6点
合計	貸出先件数 28件		貸出資料総件点数 91件155点

収集資料目録

I 受贈資料一覧 (分類順)

分類	資 料 名	点数	時 代
063	千鳥塚(複製)	1基	平成
100	平縁円圈V字獣文小鏡ほか	33点	室町～江戸
117	一石多字経	11点	江戸時
121	加生沢遺跡出土資料	92点	旧石器
192	二重体透彫蟠螭文鏡ほか	106面	春秋戦国～明
210	当麻曼荼羅	1幅	江戸後期～明治
218	白隠慧鶴筆 半身達磨図	1点	江戸中期
218	白隠慧鶴筆 渡唐天神図	1点	江戸中期
218	白隠慧鶴筆 忠字	1点	江戸中期
252	橋弁慶図屏風	1点	近代
311	薬師如来立像	1軀	平安後期
314	神像(円空仏)	1軀	江戸
400	糸印 付印譜	164顆	
482	脇指 無銘	1口	室町
482	短刀 無銘	1口	室町
491	浅葱糸威胴丸	1領	江戸後期
494	火縄銃	1挺	江戸後期
494	火縄銃	1挺	江戸後期
501	宮本陣南部家資料Ⅲ	18種 29点	江戸～昭和
503	中條家資料	1括	江戸
504	栗田義美家資料	88件 252点	昭和
504	海東郡戸田村横井家資料	1括	明治～昭和前期
504	梶常吉肖像ほか	48件 560点	江戸～昭和
506	稲垣家資料	1括	江戸～昭和
507	遠山源精郎氏・栄太郎氏関係資料	38点	昭和
513	不破源六定「立置寺内之事」 水谷甚右衛門宛	1幅	桃山
513	羽柴秀吉書状 脇坂甚内(安治)宛	1通	桃山
527	小堀遠州書状 東山公(木下長嘯子)宛	1幅	安土桃山～江戸

527	小堀遠州書状 松主膳宛	1幅	安土桃山～江戸
527	小堀遠州書状 瑞雪老宛	1幅	安土桃山～江戸
527	小堀遠州書状	1幅	安土桃山～江戸
527	古田織部書状 松半左衛門宛	1幅	安土桃山～江戸
527	近衛信尹書状 公每院宛	1幅	安土桃山～江戸
527	烏丸光広書状(年始状)	1幅	安土桃山～江戸
527	伊達政宗書状 伊口内口宛	1幅	安土桃山～江戸
527	沢庵書状	1幅	安土桃山～江戸
559	茶道関係草稿・写本類	5綴	江戸～昭和後期
560	南部家旧蔵書幅類Ⅱ	34種 44点	平安～昭和
560	森本沙鷗俳諧関係資料Ⅱ	1括	
567	有馬入湯贈答之詠「なくさみも」 宗甫(小堀遠州)筆	1幅	安土桃山～江戸
569	杉本健吉収集拓本	8種 22枚	近代
572	名古屋棧橋倉庫株式会社第一区土地分譲図	1枚	昭和前期
582	横浜毎日新聞	3部	明治
582	日新真事誌	6部	明治
582	東京日々新聞	3部	明治
582	愛岐日報	1部	明治
585	伊勢湾台風関係記事切抜	6枚	昭和後期
587	大正大震災誌(報知新聞編局編)	1点	大正
588	家庭シンアイチ(新愛知付録)	1括	昭和前期
590	栗田義美収集ポスター類	622点	大正～昭和
593	東宮御婚儀記念帖(新愛知新聞)	1点	大正
593	写真	8組	大正～昭和前期
593	読売ニュース焼付版	374枚	昭和前期
595	絵葉書	1括	大正～昭和前期
597	第一回中部日本絵画展覧会出品目録	1点	大正
597	美術展案内	1括	昭和
597	報知画報 竹の園生の御栄え	1点	明治
597	利休旅館 宿泊料御覧表	1点	昭和

597	東海三県名所図会昭和2年(大阪朝日新聞)	1点	昭和
597	メニュー表	11点	大正～昭和前期
597	観光名古屋案内図	1点	昭和後期
597	全国旅行案内地図	1点	昭和前期
597	志野流香道略史 組香解説	2冊	昭和後期
598	大日本現代名画名覧	1点	大正
598	東海四県墨客大名鑑	1点	大正
598	「憲法発布豊明殿御宴」図(報知新聞社)	1点	昭和前期
和あ	海人の刈藻	1冊	明治
和い	(新選) いろは引紋帳大全	1冊	明治
和う	植松茂岳遺墨	1冊	大正
和お	尾張国愛知郡誌 上編	1冊	明治
和お	尾張名所図会附録小治田真清水 一～五	5冊	昭和前期
和お	尾張名所図会附録小治田真清水 六七八	1冊	昭和前期
和か	開化二一天作	1冊	明治
和こ	(古代模様) 広益紋帳大全 中	1冊	近代
和こ	古事記頒題歌集	1冊	昭和前期
和こ	小松蔭集	2冊	昭和前期
和し	(勅題干支) 新年菓帖 巻之十九	1綴	大正
和し	重之家集(複製本)	1帖	昭和前期
和し	諸国道中旅日記	1冊	明治
和ち	茶式花月集 前・後編	4冊	江戸後期
和な	南部一族	1冊	昭和後期
和に	日用心法鈔 後編上	1冊	江戸後期
和の	後松蔭集	2冊	昭和前期
和ほ	本朝古今集画便覧	1冊	江戸後期
和ま	松蔭集	2冊	明治
和や	山むろ日記	1綴	昭和後期
和や	山むろ日記	1冊	昭和後期
和わ	和漢書画一覧	1冊	江戸後期
611	丹前	1点	昭和後期
611	着物	1点	大正～昭和
611	半纏	1点	大正～昭和
613	ゲートル	1組	昭和前期
619	張板	1枚	昭和後期
619	伸子刷毛	2点	昭和～平成

619	伸子針	1点	昭和後期
623	電気ポット	1台	昭和後期
623	鉄鍋	1点	昭和
623	竹かご(敷きザル)	1点	昭和後期
624	半切	1点	昭和
625	氷冷蔵庫	2台	昭和後期
627	飯櫃	2点	昭和
628	重箱	1組	昭和
628	陶製重箱	1組	昭和前期
628	重箱	1組	昭和
628	陶製重箱	1組	昭和
629	森永ミルクキャラメル空箱	2点	昭和
629	菓子型	7点	昭和後期
631	ガラス戸	1式	昭和
631	工事・建築関係資料	11点	昭和前期
631	糊刷毛	1点	昭和～平成
632	洋服かけ	1点	昭和
633	ダイニングテーブル	1脚	昭和
633	ダイニングテーブル	1脚	昭和後期
634	盆	1点	明治～昭和前期
634	蚊帳	1点	昭和後期
635	ガス灯	1式	昭和
635	小型扇風機	1台	昭和後期
635	マッチ箱	1箱	昭和後期
635	火鉢	1組	昭和
645	将棋盤と駒	1式	大正～昭和
645	水中メガネ	1点	昭和
645	東照宮祭の山車玩具	11点	昭和
645	土人形(ひな人形)	1組	明治
646	スタンプ帳	1冊	大正
646	しおり	2組	大正～昭和前期
648	ポケットコンピューター	2点	昭和後期
651	通信簿(名古屋市正木尋常小学校)	1冊	昭和前期
651	体力手帳	1冊	昭和前期
651	卒業証書(名古屋市正木尋常小学校)	1枚	昭和前期
651	卒業証書(愛知県商業学校)	1枚	昭和前期
651	仮卒業証書(大阪専門学校)	1枚	昭和前期
651	賞状(名古屋市正木尋常小学校)	1枚	昭和前期
654	鉛筆	1点	昭和後期

658	計算尺	1点	昭和
662	石碑	1基	江戸時代後期
663	西八龍社神札	3点	平成
663	熱田神宮初恵比寿神札	3点	平成
671	那古野神社朧火祭火縄	3点	平成
678	薙刀	3本	江戸後期
678	火縄銃	6挺	江戸後期
678	ラッパ	1点	明治
678	鉦	1点	明治
678	鎌	1本	明治
678	鈴	1点	明治
678	棒	1本	明治
678	棒(房付き)	3本	明治
678	銃床	1点	明治
683	七夕の切子	1点	昭和
684	幕	1式	昭和
693	伊勢湾台風 学級文庫 (宝小 学校 5 年 5 組)	1冊	昭和後期
693	防空頭巾	2点	昭和前期
693	伊勢湾台風物語	4点	平成
695	町内関係資料	1括	大正～昭和
695	帝国軍人講演会会員証	1括	昭和前期
695	日本赤十字社関係書類	1括	昭和前期
695	日本海員掖済会関係書類	1括	昭和前期
695	日本体育会関係書類	1括	昭和前期
695	名古屋帯	1点	昭和前期
695	受領証 (日本赤十字社)	1通	昭和前期
697	空襲で焼けたお金	1点	昭和前期
697	徴集延期証書	1通	昭和前期
697	教練検定合格証書 (愛知県商 業学校)	1通	昭和前期
697	教練検定合格証書 (大阪専門 学校)	1通	昭和前期
697	第二補充兵証書	1通	昭和前期
697	徴兵検査通達書・壮丁教育調 査通達書	1通	昭和前期
697	徴兵適齢届 (写)	1通	昭和前期
697	戦友名簿 (中部第二百二十九部 隊堺隊佐藤班)	1枚	昭和前期
697	寄せ書き日章旗	1点	昭和前期
697	千人針	1点	昭和前期
697	履歴書	1点	昭和前期

697	帰郷証明書	1点	昭和前期
705	御大典奉祝名古屋博覧会開会 式記念鉢	2点	昭和前期
707	蚕神護符	1点	昭和
750	染織見本帳	16点	明治～昭和
751	紡錘車	1点	近代
751	糸巻	1点	近代
756	九重機道具	1点	昭和
757	絞り台	1点	昭和～平成
762	ネームプレート製作機	1台	昭和後期
762	合鍵製作機	2台	昭和後期
770	味噌溜店「井桁芳」関係資料 2	14点	明治～昭和
770	味噌溜店「井桁芳」関係資料 3	1括	明治～昭和
771	表札見本	1組	昭和後期
772	ビール瓶	1括	近代
774	レジスター	2台	昭和後期
776	冷蔵庫販売看板	3枚	昭和後期
782	名鉄挙母線廃線記念文鎮	1点	昭和前期
782	電車通学定期券	3点	昭和後期
782	名古屋市交通局電車バス配線 図	1点	昭和後期
782	常滑線開通 70 周年記念きつ ぷ	1点	昭和後期
789	小型テレビ	1台	昭和後期
789	テレビチューナー	1台	昭和後期
795	普通預金通帳 (日本貯蓄銀行)	1冊	昭和後期
795	普通預金通帳 (東海銀行)	1冊	昭和後期
795	貯金箱	2個	昭和後期
810	布きれ	4点	昭和

Ⅱ 購入資料一覧 (基金から移管を含む)

分類	資 料 名	点 数	時 代
243	名古屋名所四景	1枚	江戸後期
243	有松絞山形屋店先	1枚	江戸後期
271	明治八年京都大博覧会出品 御物金鯰之図	1枚	明治
511	足利尊氏袖判禁制	1通	南北朝

Ⅲ 指定・認定文化財一覧(館蔵資料)

【国指定重要文化財】

	種別	資料名	数量	時代など
1	絵	秋草鶉図屏風	1双	江戸時代
2	工芸	魚波文瓶子	1口	鎌倉時代 瀬戸灰釉
3	書	三宝絵	1帖	平安時代 源為憲撰 保安元年(1120)書写奥書
4	工芸	太刀 銘「国泰」	1口	鎌倉時代 肥後国延寿派国泰作
5	工芸	太刀 銘「行平作」	1口	鎌倉時代 豊後国行平作
6	工芸	太刀 銘「雲生」	1口	鎌倉時代 備前国宇甘派雲生作
7	工芸	黒楽茶碗「時雨」	1口	江戸時代 本阿弥光悦作

【国認定重要美術品】

	種別	資料名	数量	時代など
1	工芸	袈裟襷文銅鐸	1基	弥生時代 伝滋賀県出土
2	工芸	三角縁神獸鏡	1面	古墳時代前期 奈良県都祁村白石光伝寺裏山古墳出土
3	書	広義門院所領処分状	1幅	南北朝時代 貞和5年(1349)9月15日付 光厳上皇筆
4	工芸	阿弥陀三尊懸仏	1面	室町時代
5	絵	豊泉密竹図	1幅	江戸時代後期 山本梅逸筆
6	書	千載和歌集断簡	1幅	平安時代後期 日野切
7	考古	瓦製光背片	1点	平安時代後期 三重県伊勢市小町経塚出土
8	工芸	太刀 銘「備前国住雲次」	1口	鎌倉時代 備前国宇甘派雲次作
9	工芸	太刀 銘「景安」	1口	鎌倉時代 備前国景安作
10	工芸	太刀 折返銘「吉綱」	1口	鎌倉時代 備前国吉綱作
11	工芸	刀 無銘	1口	鎌倉時代 伝包永
12	工芸	刀 無銘	1口	南北朝時代 伝左
13	工芸	壺形土器 蓋有	2点	弥生時代前期 名古屋市北区西志賀町遺跡出土
14	工芸	鳥形鈕蓋付高脚埴	1口	古墳時代後期 伝名古屋市瑞穂区師長町出土

【愛知県指定文化財】

	種別	資料名	数量	時代など
1	工芸	魚波文四耳壺	1口	鎌倉時代後期 瀬戸灰釉 岐阜県出土
2	絵	四季花鳥図屏風	1双	江戸時代後期 山本梅逸筆
3	考古	短甲	1領	古墳時代後期 伝岡崎市出土 25点付属
4	考古	三角縁神獣鏡・六神鏡	2面	古墳時代前期 東海市兜山古墳出土
5	考古	壺	1口	弥生時代中期 岩倉市大地遺跡出土
6	考古	壺	1口	弥生時代前期 丹羽郡大口町西浦遺跡出土
7	絵	相応寺旧蔵襖絵	12面	江戸時代初期
8	絵	築城図屏風	1隻	安土桃山時代
9	絵	楽々園四季真景図巻	1巻	江戸時代後期 宋紫岡筆
10	絵	山水図押絵貼屏風	1双	江戸時代後期 中林竹洞筆
11	歴史	尾張藩領産物帳	20冊	江戸時代中期

【名古屋市指定文化財】

	種別	資料名	数量	時代など
1	有形民俗文化財	荒子西の畑屋敷馬道具	1式	江戸時代後期～昭和前期
2	有形民俗文化財	荒子西屋敷馬標及馬道具	1式	明治～昭和前期
3	歴史	横井也有関係資料	128点	江戸時代
4	工芸	裁断橋擬宝珠	4基	江戸時代前期
5	考古	大須二子山古墳出土品	16点	古墳時代

Ⅳ 指定・認定文化財一覧(受託資料)

【国宝】

	種別	資料名	数量	時代など
1	書	古事記	3帖	南北朝時代 宝生院所蔵
2	書	漢書食貨志第四	1巻	奈良時代 宝生院所蔵
3	書	珎玉集	2巻	奈良時代 宝生院所蔵

【国指定重要文化財】

	種別	資料名	数量	時代など
1	絵	過去現在絵因果経	1巻	平安時代 聖徳寺所蔵
2	書	七寺一切経	100帖	平安時代 七寺所蔵
		唐櫃	1合	
3	絵	騎馬武者像	1幅	室町時代 地藏院所蔵
4	書	無住道曉筆文書	3幅	鎌倉時代 六祖偈・置文・夢想記 長母寺所蔵
5	絵	四季山水図屏風	1双	室町時代 真宗大谷派名古屋別院所蔵
6	書	樵隱悟逸墨蹟	1幅	中国元時代 友山士思宛
7	書	寸松庵色紙	3点	平安時代
8	考古	袈裟襷文銅鐸	1基	弥生時代 福井県坂井市春江町井向出土
9	絵	千手観音二十八部衆像	1幅	鎌倉時代 護国院所蔵
10	絵	聖宝像	1幅	南北朝時代 林昌院所蔵
11	工	短刀 銘了戒	1口	鎌倉時代 了戒作
12	絵	二河白道図	1幅	鎌倉時代 蓮光寺所蔵

【国認定重要美術品】

	種別	資料名	数量	時代など
1	工芸	細形銅剣	1口	弥生時代 名古屋市守山区上志段味上島出土
2	工芸	七鈴鏡	1面	古墳時代後期 名古屋市守山区羽根古墳出土
3	書	後撰集断簡 白河切	1幅	平安後期～鎌倉 法音寺所蔵(平成27年10月26日寄託解除)
4	工芸	経塚関係資料	8点	平安時代後期 大御堂寺所蔵
5	工芸	太刀 無銘 附拵	2点	伝来国光
6	工芸	魚形土器	1点	弥生時代後期 名古屋市南区桜田貝塚出土
7	工芸	インス茶碗	1口	江戸時代前期

【愛知県指定文化財】

	種別	資料名	数量	時代など
1	絵	織田又六画像	1幅	安土桃山時代 善光寺別院願王寺所蔵
2	考古	壺	1口	弥生時代 北名古屋市伝馬塚出土
3	絵	花鳥図	双幅	中国画 明眼院所蔵
4	絵	花鳥図	1幅	中国画 明眼院所蔵
5	絵	風神雷神図	双幅	江戸時代 狩野常信筆 明眼院所蔵
6	絵	円窓山水図屏風	1隻	江戸時代 明眼院所蔵
7	工芸	糸柶蒔絵茶箱	1合	江戸時代 明眼院所蔵
8	工芸	茶壺	1口	中国製 14～16世紀 明眼院所蔵
9	工芸	金剛鈴杵	1口	明眼院所蔵
10	工芸	瀬戸鉄釉狛犬	1対	室町時代 伊勝八幡宮所蔵
11	絵	弁財天像	1幅	鎌倉時代 乾坤院所蔵
12	絵	諸尊集会図	1幅	鎌倉時代 乾坤院所蔵
13	書	正法眼蔵	15冊	室町時代 乾坤院所蔵
14	美工	田中訥言画蹟	3点	江戸時代後期 釈迦院所蔵 郭公の図他
15	書	『因明三十三過記』紙背文書	24通	鎌倉時代 宝生院所蔵
16	絵	円光大師画像	1幅	南北朝時代 祐福寺所蔵
17	絵	遣迎二尊画像	1幅	南北朝時代 祐福寺所蔵
18	工芸	古萩茶碗	1合	江戸時代 明眼院所蔵

【名古屋市指定文化財】

	種別	資料名	数量	時代など
1	工芸	梵鐘	1口	江戸時代前期 水野太郎左衛門鑄造 性高院所蔵
2	絵	地藏菩薩画像	1幅	南北朝時代 地藏寺所蔵
3	工芸	瀬戸鉄釉狛犬	1個	室町時代 伊勝八幡宮所蔵
4	有形民俗文化財	高橋家伝来医薬器具	1括	江戸時代中期～末期

【他市町村指定文化財】

	種別	資料名	数量	時代など
1	津島市指定文化財	津島神社絵図	1幅	江戸時代 (平成28年3月3日寄託解除)
2	愛西市指定文化財	太刀 銘「從備前尾州来兼光…」	1口	鶴多須区所蔵
3	清須市指定文化財	泰亨車山車関係資料	78点	清須市西枇杷島町東六軒町町内会所蔵
4	東郷町指定文化財	書留帳	3冊	江戸時代 祐福寺所蔵
5	東郷町指定文化財	祐福寺縁起	2巻	江戸時代 祐福寺所蔵
6	東郷町指定文化財	帝鑑の図	6曲1隻	江戸時代 祐福寺所蔵
7	東郷町指定文化財	雲版	1口	室町時代 正長2年(1429) 祐福寺所蔵
8	東郷町指定文化財	銅造如来形立像	1軀	奈良時代 祐福寺所蔵

分 館

I 名古屋市蓬左文庫

1 観 覧

観覧日数 295 日

観覧室総利用者数 1,690 人

観覧冊数 1,508 件(7,614)冊 (市内661人
県内349人 県外498人)

参考質問 424 件

2 展 示

(1) 特別展

観覧料 一 般 1,200 円 高大生 700 円

小中生 500 円

徳川美術館との共通料金

ア「徳川美術館・蓬左文庫開館 80 周年記念夏季特別展 没後 400 年 徳川家康一天下人の遺産」

会 期 8 月 1 日～9 月 13 日(開室日数 38 日)

主 催 名古屋市蓬左文庫 徳川美術館
中日新聞社

入場者数 34,404 人

展示意図 徳川家康没後 400 年を記念して、尾張徳川家第一の什宝として伝えられた家康の遺産「駿府御分物」「駿河御譲本」を中心に、家康の生涯をたどった。

展示件数 204 件

印 刷 物 図録 A4 判 ポスター B2 判・B3 判
チラシ A4 判

イ「徳川美術館・蓬左文庫開館 80 周年記念特別展 日韓国交正常化 50 周年記念 豊かなる朝鮮王朝の文化―交流の遺産―」

会 期 9 月 19 日～11 月 8 日(開室日数 44 日)

主 催 名古屋市蓬左文庫 徳川美術館
駐名古屋大韓民国総領事館
中日新聞社

入場者数 36,852 人

展示意図 日韓国交正常化 50 周年を記念して、蓬左文庫に伝わる家康旧蔵の朝鮮本を中

心に、徳川美術館に伝わる朝鮮美術の名品、朝鮮通信使に関する記録などを通して、朝鮮王朝の豊かな文化と江戸時代における両国の交流を紹介した。

展示件数 87 件

印 刷 物 図録 A4 判 ポスター B2 判・B3 判
チラシ A4 判

ウ「徳川美術館・蓬左文庫開館 80 周年記念秋季特別展 茶の湯の名品」

会 期 9 月 19 日～11 月 8 日(開室日数 44 日)

主 催 名古屋市蓬左文庫 徳川美術館
中日新聞社

入場者数 36,852 人

展示意図 足利将軍家の宝物「東山御物」、茶の湯の偉人たちに愛翫され「名物」「大名物」の称号を与えられた道具など、徳川美術館が誇る茶道具の名品を一堂に公開した。

展示件数 188 件

(2) 企画展

観覧料 一 般 400 円 (1,200 円)

高大生 300 円 (700 円)

小中生 200 円 (500 円)

() は徳川美術館との共通料金

ア「尾張の茶道と香道」

会 期 4 月 11 日～6 月 7 日(開室日数 50 日)

主 催 名古屋市蓬左文庫

入場者数 40,189 人

展示意図 尾張徳川家における儀礼の場で重要な役割を与えられた茶道や香道を支えた人々と、そのゆかりの作品を紹介した。

展示件数 96 件

印 刷 物 ポスター B3 判 チラシ A4 判

イ①「異国への窓－阿蘭陀・波斯・印度－」

②「殿様が愛した鳥たち」

会 期 6月10日～7月26日(開室日数 41日)

入場者数 21,556人

展示意図 ①江戸時代の日本に、オランダや中国との貿易によってもたらされた諸外国の品々を紹介した。

②古くから神の使いや幸福の象徴とされる鳥をモチーフにした絵画や陶磁器などを紹介した。

展示件数 ① 61件 ② 41件

印刷物 ポスターB3判 チラシA4判

ウ「源氏物語の世界」

会 期 11月14日～12月13日(開室日数 26日)

入場者数 52,460人

展示意図 重要文化財「河内本源氏物語」をはじめ、尾張徳川家に伝来した『源氏物語』の写本や絵画作品の優品を紹介した。同期間、徳川美術館では国宝「源氏物語絵巻」全点を公開した。

展示件数 50件

印刷物 ポスターB3判 チラシA4判

エ「徳川美術館・蓬左文庫開館 80 周年記念企画展 コレクションが語る蓬左文庫のあゆみ」

会 期 1月5日～4月10日(開室日数 83日)

入場者数 56,509人

展示意図 蓬左文庫開館 80 周年を記念して、江戸時代の「御文庫」、明治維新から蓬左文庫設立に至る黎明期、戦後の名古屋移転から現在まで、各時代の収集過程にスポットを当て、蓬左文庫の歴史とコレクションの全貌を紹介した。

展示件数 134件

印刷物 ポスターB3判 チラシA4判

3 蓬左文庫講座

(1)蓬左文庫 歴史と蔵書

江戸時代から現在までの、各時代における資料収集と保存と活用のありようを解説した。

第1回 2月4日 55人

「蓬左文庫400年コレクション」

蓬左文庫長 桐原千文

第2回 2月11日 43人

「『名古屋叢書』が生まれるまで」

蓬左文庫学芸員 木村慎平

会場 徳川園ガーデンホール

主催 名古屋市蓬左文庫

(2)『青窓紀聞』を読む

第1回 3月3日 75人

「『青窓紀聞』と水野正信をめぐる人々」

蓬左文庫長 桐原千文

第2回 3月10日 69人

『青窓紀聞』をめぐる人と事件

(1)「ペリー来航」

蓬左文庫学芸員 木村慎平

(2)「家老たちの評判」

秀吉清正記念館調査研究員 種田祐司

会場 徳川園ガーデンホール

主催 名古屋市蓬左文庫・名古屋文化遺産活用実行委員会

4 催事等

(1)主催事業

ア「歴史文化講座とガイドツアー」

第1回 10月9日 23人

「東寺町の歴史文化講座と街歩き」

東区東桜二丁目界限と寺々をめぐる

第2回 10月14日 20人

「猿猴庵が記録した八事山を歩く」

昭和区興正寺近辺をめぐる

講師 松村冬樹氏

主催 名古屋市蓬左文庫・名古屋文化遺産活用実行委員会

イ「今井検校の琵琶で聞く『平家物語』－美しい語りと演奏－」

会 期 11月1日 145人

演奏と語り 今井勉検校

司会と解説 名古屋女子大学教授 林和利氏

会 場 徳川園ガーデンホール
主 催 名古屋市蓬左文庫・名古屋文化遺産活用実行委員会

ウ 蓬左文庫古書市

会期 11月3日～11月8日 1,033人
会場 蓬左文庫講座室
主催 名古屋市蓬左文庫
協力 名古屋古書組合

(2) 連携事業

ア「第10回桜・二胡音楽会2015」

会期 4月12日 2,500人
会場 徳川園(蓬左文庫前広場)
主催 特定非営利活動法人チャン・ビン二胡演奏団
共催 徳川園ほか
後援 名古屋市蓬左文庫・徳川美術館ほか

イ「徳川園山車揃え」

会期 6月9日 8,000人
主催 徳川園・名古屋市蓬左文庫・徳川美術館
協力 東区役所

ウ「山車揃えポスター・うちわ展」

会期 6月9日 464人
会場 蓬左文庫講座室
主催 名古屋市蓬左文庫

エ「ゆっくりじっくり文化のみち 秋の文化財特別公開とガイドツアー」

①文化財特別公開

10月23日 408人
建中寺 徳源寺 情妙寺 赤塚神明社
日本福音ルーテル復活教会
11月14日 建中寺 85人
11月23日 1,653人
建中寺 貞祖院 養念寺 禅隆寺 圓勝寺
カトリック主税町教会 日本福音ルーテル復活教会

主催 名古屋文化遺産活用実行委員会

②文化財ガイドツアー

会期 11月29日 77人
建中寺御霊屋 蓬左文庫旧書庫 徳川美術館山の茶屋
主催 名古屋文化遺産活用実行委員会

オ「歩こう！文化のみち スタンプラリー」

11月3日 619人
主催 「歩こう！文化のみち」実行委員会、文化のみち推進会議(蓬左文庫・徳川園などで構成)

カ「雑巡りスタンプラリー」

会期 平成28年2月5日～3月6日 1,977人
会場 蓬左文庫エントランスホール他
主催 名古屋文化遺産活用実行委員会

キ「歩こう！文化のみち スタンプラリー」

11月3日 619人
主催 「歩こう！文化のみち」実行委員会、文化のみち推進会議(蓬左文庫・徳川園などで構成)

ク「雑巡りスタンプラリー」

会期 平成28年2月5日～3月6日 1,977人
会場 蓬左文庫エントランスホール
主催 名古屋文化遺産活用実行委員会

5 特別利用

利用件数	154件 270点
原板使用(掲載)	102件 169点
原板使用(その他)	40件 79点
熟覧	12件 22点
撮影	0件 0点

6 複 写

477件(63,040枚)

7 資料点数

旧蓬左文庫資料 64,845点
江戸時代から名古屋市移管(昭和25年)までに収集された尾張徳川家旧蔵書

名古屋市蓬左文庫収集資料 37,089 点
 名古屋市移管（昭和 25 年）以降に収集した資料

名古屋市蓬左文庫受託資料 16,426 点
 資料総点数 118,360 点

8 資料の貸出

貸出期間	貸出先（会場）	貸出目的（展覧会名・会期）	おもな貸出資料
4月1日～6月16日	名古屋市博物館	いつだって猫展 平成27年4月25日～6月7日	乱朝恋山崎 はじめ2件2点
6月10日～7月28日	徳川美術館	対極の美 平成27年6月13日～7月26日	図書編 はじめ4件6点
7月17日～10月2日	江戸東京博物館	徳川の城 平成27年8月4日～9月27日	名古屋城普請丁場割之図 はじめ3件3点
8月27日～12月10日	①静岡県立美術館 ②山梨県立博物館	富士山—信仰と芸術— ①平成27年9月5日～10月12日 ②同年10月24日～11月30日	万葉集 第三 雑歌 はじめ5件5点
10月15日～12月8日	五島美術館	一休 10月24日～12月6日	狂雲集 1件1点
11月27日 ～平成28年2月24日	名古屋市博物館	名古屋めしのもと 平成27年12月12日～2月14日	壬戌羈旅漫録 はじめ8件8点
合計	貸出先件数 7件		貸出資料件点数 23件25点

9 指定文化財一覧（所蔵資料）

【国指定重要文化財】

	種別	資料名	数量	時代など
1	書	続日本紀	30巻 付10巻	鎌倉時代 金沢文庫旧蔵 駿河御譲本
2	書	侍中群要	10巻	鎌倉時代 嘉元4年（1306）北条貞顕筆 金沢文庫旧蔵 駿河御譲本
3	書	齐民要術	22巻	鎌倉時代 文永11年（1274）北条実時奥書 金沢文庫旧蔵 駿河御譲本
4	書	源氏物語（河内本） 付 近衛信尹筆者極 古筆了佐筆者目録	23冊 付2巻	鎌倉時代 正嘉2年（1258）奥書 金沢文庫旧蔵
5	書	論語集解	10冊	鎌倉時代 元応2年（1320）奥書
6	書	宋版太平聖恵方	24冊 付29冊	中国宋時代（13世紀）刊 金沢文庫旧蔵 駿河御譲本
7	書	朝鮮版高麗史節要（銅活字本）	35冊	李氏朝鮮 景泰4年（1453）刊

Ⅱ 名古屋市秀吉清正記念館

1 展 示

(1) 常設展

豊臣秀吉・加藤清正に焦点をあて、あわせて彼らの生きた時代を概説している。館蔵資料を中心とし、映像機器も併用している。

観 覧 料 無料

観覧者数 30,384 人

(2) 特別陳列 「秘められた暗号－浮世絵にみる秀吉・清正－」

会 期 10月10日～11月23日

観 覧 料 無料

観覧者数 4,230 人

展示意図 幕府の禁制をかいくぐって出版された秀吉や清正に関わる浮世絵を、名古屋市博物館所蔵の国芳作品を中心に紹介した。

展示件数 36 件 81 点

印 刷 物 写真入り目録(A4) 2,500 部

チラシ (A4) 10,000 部

ポスター(A2) 200 部

(3) 特集展示など

特別展示室の活用を図るとともに常設展示を補完するため、以下の展示を行った。観覧料無料。

①特集展示「若き日の秀吉」

会 期 3月31日～5月24日

観覧者数 4,390 人 (4月1日～)

展示意図 館蔵の「秀吉と清正の絵物語」連作から、青年時代の秀吉のエピソードを描く作品を展示した。

②パネル展「豊国神社」

会 期 5月26日～7月5日

観覧者数 4,330 人

展示意図 京都、金沢など神になった秀吉をまつ

る各地の豊国神社を紹介し、秀吉没後から現在にいたるまでの秀吉信仰の変遷をたどった。

③夏休み特集展示「秀吉の合戦」

会 期 7月18日～8月30日

観覧者数 5,945 人

展示意図 夏休み期間の小・中学生を対象に、高松城水攻め、中国大返しなど、秀吉の主な合戦と戦法を紹介した。

④パネル展「名古屋の城」

会 期 9月1日～10月4日

観覧者数 2,289 人

展示意図 市内にのこる城郭遺跡のうち、古渡城、末森城など、中区・千種区・守山区所在の城跡をとりあげた。

⑤パネル展「前田利家」

会 期 12月1日～28年1月31日

観覧者数 3,805 人

展示意図 秀吉の朋友利家の生涯を、生地や若き日の合戦地など近隣の史跡を中心にたどった。

⑥特集展示「武将清正の逸話」

会 期 28年2月2日～3月21日

観覧者数 3,641 人

展示意図 英雄としてまた神として慕われた清正像の伝説について、館蔵の浮世絵や文書、虎の顎骨などによって検証した。

⑦パネル展「柴田勝家」

会 期 28年3月23日～5月15日

観覧者数 751 人(～3月31日)

展示意図 秀吉の宿敵とされる勝家について、名古屋に残る史跡を中心に紹介した。

2 教育普及

(1) まるはちの日事業

「まるはち夏の陣 戦国武将にクイズで挑戦！」

展示を楽しみながら戦国時代に親しめるようクイズラリーを行い、兜の試着や火縄銃にふれる体験コーナーを設置した。

8月9日 481人(内、クイズラリー参加者 68人)

(2) 夏休み事業

「夏休み自由研究

あなたも戦国チャレンジャー」

資料を見つつ戦国時代の歴史を学ぶことができるよう、小中学生にクイズ問題を配布した。

7月18日～8月30日 768人

(3) 中村文化プラザ親子映画会

(中村図書館、中村文化小劇場との合同事業)

8月26日 148人

(4) 中村文化プラザ歴史文化のつどい (講演等)

(中村図書館、中村文化小劇場との合同事業)

5月17日 179人

(5) ガイドツアー「戦国武将のふるさと 中村公園を歩こう」

5月19日 33人

11月23日 80人

3 特別利用

利用件数 72件

利用資料数

原板使用(掲載) 106件 106点

原板使用(その他) 1件 1点

熟覧 2件 2点

4 資料の貸出

貸出期間	貸出先(会場)	貸出目的(展覧会名・会期)	主な貸出資料
3月7日 ～5月24日	大阪城天守閣	「大坂の陣400年記念特別展 豊臣と徳川」 3月21日～5月10日	豊臣秀吉朱印状 はじめ3件3点
3月14日 ～10月18日	東京都江戸東京博物館 京都府京都文化博物館 福岡市博物館	「徳川家康没後四百年記念 大関ヶ原展」 3月28日～5月17日(東京) 6月2日～7月26日(京都) 8月7日～10月4日(福岡)	豊国大明神神号 はじめ3件3点
12月15日 ～平成28年 2月14日	熱田神宮宝物館	新春特別展「太陽のちから～信仰とみなざる生命力～」 平成28年 1月1日～1月26日	長島帽子形兜図 はじめ2件2点
	貸出先件数 3件		貸出資料件点数 8件8点

5 資料収集状況

総 合 計 (平成28.3.31現在)						
	受 贈		購 入		計	
	件	点	件	点	件	点
絵画	32	40	79	120	111	160
工芸	26	26	24	26	50	52
文書典籍	97	330	67	254	164	584
その他	12	27	3	3	15	30
計	167	423	173	403	340	826

6 指定文化財一覧(館蔵資料)

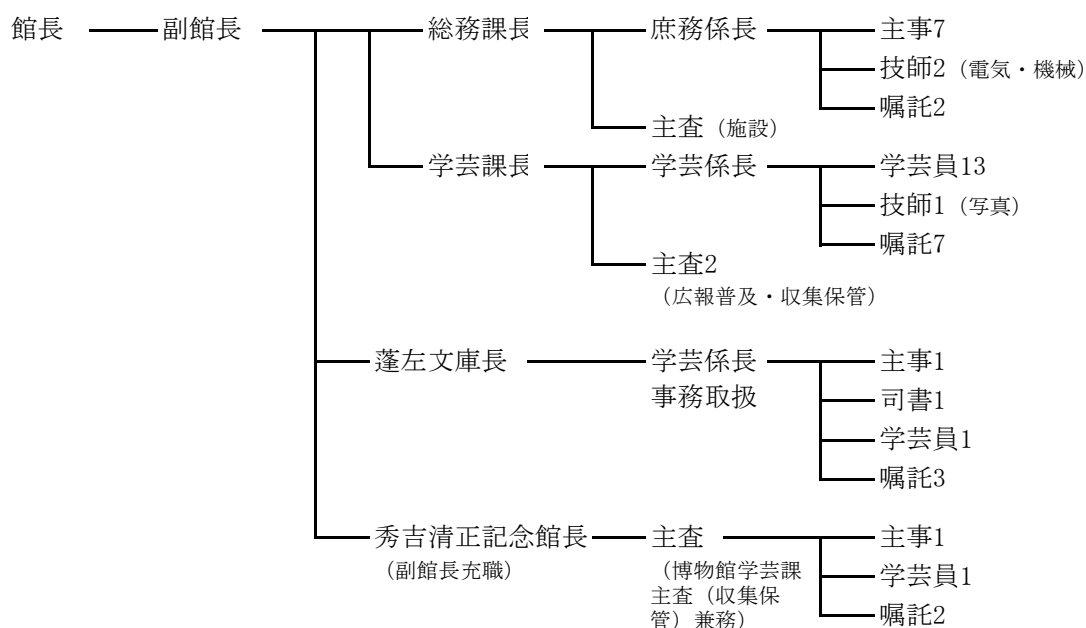
【名古屋市指定文化財】

	種別	資 料 名	数 量	時 代 な ど
1	歴史	兼松家資料	40点	室町時代後期～江戸時代中期
2	歴史	近江木下家資料	39点	安土時代～江戸時代後期

機 構

(平成28年3月31日現在)

○組織



○博物館職員

顧問(非常勤)	竹内 正	(～27. 7. 31)	学芸員	川合 剛	
館長	伊藤 彰			山田 伸彦	
副館長	神谷 浩			塚原 明子	(27. 4. 1～)
総務課長	阪野 吉雄	(～28. 3. 31)		加藤 和俊	
庶務係長	長谷川 裕一			岡村 弘子	
主査(施設)	梅村 尚生	(27. 4. 1～)		武藤 真	
主 事	辻元 康弘			藤井 康隆	
	近藤 千博	(27. 4. 1～28. 3. 31)		長谷川 洋一	
	山崎 直恵			津田 卓子	
	加藤 多美			佐野 尚子	
	若松 正人			星子 桃子	
	生倉 英一			横尾 拓真	(27. 4. 1～)
	鬼頭 孝行	(27. 4. 1～)		鈴木 雅	(27. 4. 1～)
技 師	服部 勉		技 師	杉浦 秀昭	(～28. 3. 31)
	伊神 敏弘		嘱 託	田中 青樹	(～28. 3. 31)
嘱 託	田中 啓悦			小川 幹生	(～28. 3. 31)
	長田 悦子	(27. 4. 1～28. 3. 31)		竹内 弘明	
学芸課長	鳥居 和之	(～28. 3. 31)		山本 祐子	
学芸係長	村木 誠	(～28. 3. 31)		青木 初代	(27. 4. 1～)
主査(広報普及)	鈴木 一郎	(～28. 3. 31)		大嶋 和明	
主査(収集保管)	瀬川 貴文	(～28. 3. 31)		山形 佳恵	(～28. 3. 31)
			研修生	長澤 慎二	(27. 4. 1 ～28. 3. 31)

○ 蓬左文庫職員

文庫長 桐原 千文 (～28. 3. 31)
 学芸係長事務取扱 桐原 千文 (～28. 3. 31)
 主 事 小島 みゆき (27. 4. 1～)
 司 書 清水 三代子 (～28. 3. 31)
 学芸員 木村 慎平
 嘱 託 井上 善博 (27. 4. 1～)
 岡島 祥子 (27. 4. 1～)
 吉岡 一

○ 秀吉清正記念館職員

館長 (博物館副館長充職)
 神谷 浩
 主査 (博物館学芸課主査 (収集保管) 兼務)
 瀬川 貴文 (～28. 3. 31)
 主 事 山中 清美 (27. 4. 1～)
 学芸員 朝日 美砂子 (27. 4. 1～)
 嘱 託 土方 八重子 (～28. 3. 31)
 種田 祐司 (27. 4. 1～
 28. 3. 31)

○ 名古屋市博物館協議会委員 (◎会長) 順不同

名古屋市立大宝小学校長
 今川 郁子 (～27. 6. 12)
 名古屋市立汐路小学校長
 荒木 則子 (27. 6. 13～)
 学校法人菊武学園理事長 高木 弘恵
 名古屋市立向陽高等学校長
 津金 倫明 (～28. 1. 5)
 名古屋市港区西福田学区女性会会長
 谷本 雅子
 徳川美術館長 徳川 義崇
 熱田神宮宝物館長 千秋 季頼
 名古屋市立小中学校PTA協議会理事
 柴山 はるみ (～27. 6. 12)
 家根谷 佳寿子 (27. 6. 13～)
 日本放送協会名古屋放送局長 菅 康弘
 中日新聞社名古屋本社事業局長
 山口 宏昭 (～27. 6. 12)
 加藤 宏幸 (27. 6. 13～)
 名古屋造形大学教授 池田 洋子
 名古屋商工会議所文化・観光委員会副委員長
 滝 茂夫
 岐阜聖徳学園大学名誉教授
 安田 徳子 (～28. 1. 5)
 愛知県立大学教授
 丸山 裕美子 (28. 1. 6～)
 東朋テクノロジー(株)取締役社長 富田 英之
 ◎ 名古屋市博物館資料委員 羽賀 祥二
 公募委員 金場 昭子 (～28. 1. 5)
 出口 志穂 (28. 1. 6～)

○ 名古屋市博物館資料委員 順不同

考 古
 南山大学名誉教授 伊藤 秋男
 愛知淑徳大学非常勤講師 赤羽 一郎
 美術工芸
 愛知県銃砲刀剣類登録審査委員 加藤 博司
 帝塚山大学人文学部日本文化学科教授
 源城 政好
 桑名市博物館歴史専門官 大塚由良美
 掛川市ステンドグラス美術館長
 日比野秀男
 文書・典籍
 名古屋大学文学部・大学院文学研究科教授
 羽賀 祥二
 名古屋大学文学部・大学院文学研究科教授
 塩村 耕
 名古屋短期大学名誉教授 上村喜久子
 民 俗
 日本民俗学会会員 伊藤 良吉
 愛知教育大学教育学部教授 野地 恒有

名古屋市博物館協議会開催状況

日 時	場 所	議 題
第76回定例会 平成27年8月27日	名古屋市博物館 第1会議室	・ 前回の博物館協議会委員からの意見等について ・ 平成26年度事業報告・決算見込みについて ・ 平成27年度事業中間報告について ・ 全国歴史民俗系博物館協議会第4回年次集会の開催について
第77回定例会 平成28年2月 3日	名古屋市博物館 第1会議室	・ 前回の博物館協議会での意見等について ・ 平成27年度中間事業報告について ・ 平成28年度事業計画（案）について ・ 中京大学と博物館・美術館・科学館との相互連携事業について

予 算

○名古屋市博物館

（単位：千円）

展観事業費	普及費	資料費	管理費
常設展運営費 7,445	教育普及費 3,056	調査研究費 1,857	事務・施設管理費 163,778
企画展等 8,885	歴史教室等 228	資料購入費 3,000	
共催展費 44,000		文化財修復・保存 8,500	
準備費等 2,544		その他 4,198	
パートナーシップ事業 370			
63,244	3,284	17,555	163,778
			合計 247,861

○分 館

蓬左文庫		秀吉清正記念館		総 計 (本館・分館総合計)
展観事業費	管理費	展観事業費	管理費	
63,946	45,231	982	11,153	
				369,173

3 月別入場者数

(1) 本 館

(単位:人)

月	常設展	ビデオコーナー	触れてみるコーナー	収蔵品展	特別展企画展	共催展	ギャラリー	講 堂	展示説明室	くらし体験学習室	ナイトミュージアム	むかしのおもちゃで遊ぼう	東日本大震災復興と名古屋	合 計	累 計
4	1,959	0	725	0	1,194	4,976	11,064	288	0	0	0	0	0	20,206	20,206
5	5,664	0	1,670	0	0	31,626	18,985	452	404	0	0	0	0	58,801	79,007
6	3,307	0	506	0	0	8,334	9,439	953	51	0	0	0	0	22,590	101,597
7	4,768	0	987	0	0	11,051	9,096	901	811	0	0	3,364	0	30,978	132,575
8	11,477	180	2,235	0	0	27,290	12,517	660	281	0	1,256	8,180	0	64,076	196,651
9	6,043	646	2,313	0	0	23,172	11,104	330	24	0	0	0	0	43,632	240,283
10	3,195	452	1,249	0	3,769	0	15,315	1,165	25	0	0	0	0	25,170	265,453
11	4,247	741	1,833	0	9,127	0	46,301	522	33	0	0	0	0	62,804	328,257
12	2,401	311	690	0	0	2,616	7,755	370	47	189	0	0	0	14,379	342,636
1	11,211	313	734	0	0	9,102	2,390	360	173	9,383	0	0	0	33,666	376,302
2	12,451	310	880	0	609	5,574	8,316	640	104	12,679	0	0	572	42,135	418,437
3	2,353	254	606	0	4,326	0	6,604	870	96	0	0	0	4,004	19,113	437,550
計	69,076	3,207	14,428	0	19,025	123,741	158,886	7,511	2,049	22,251	1,256	11,544	4,576	437,550	

(2) 蓬左文庫

(単位: 人)

月	開館日数 (日)	有料区域分		無料区域部分		計	累 計
		展 示 室		閲覧室	エントランス ホールのみ		
		共通券	単独券				
4	26	15,934	42	120	1,631	17,727	17,727
5	27	26,235	55	159	1,566	28,015	45,742
6	25	11,973	47	109	1,495	13,624	59,366
7	27	12,315	23	132	1,073	13,543	72,909
8	26	24,461	－	128	1,142	25,731	98,640
9	26	19,342	－	136	1,261	20,739	119,379
10	27	20,304	－	105	1,387	21,796	141,175
11	25	41,832	2	129	3,284	45,247	186,422
12	12	17,744	31	95	969	18,839	205,261
1	24	11,656	14	116	833	12,619	217,880
2	24	17,933	44	134	1,402	19,513	237,393
3	27	26,826	35	145	1,735	28,741	266,134
計	296	246,555	293	1,508	17,778	266,134	

3 月別入場者数

(1) 本 館

(単位:人)

月	常設展	ビデオコーナー	触れてみるコーナー	収蔵品展	特別展企画展	共催展	ギャラリー	講 堂	展示説明室	くらし体験学習室	ナイトミュージアム	むかしのおもちゃで遊ぼう	東日本大震災復興と名古屋	合 計	累 計
4	1,959	0	725	0	1,194	4,976	11,064	288	0	0	0	0	0	20,206	20,206
5	5,664	0	1,670	0	0	31,626	18,985	452	404	0	0	0	0	58,801	79,007
6	3,307	0	506	0	0	8,334	9,439	953	51	0	0	0	0	22,590	101,597
7	4,768	0	987	0	0	11,051	9,096	901	811	0	0	3,364	0	30,978	132,575
8	11,477	180	2,235	0	0	27,290	12,517	660	281	0	1,256	8,180	0	64,076	196,651
9	6,043	646	2,313	0	0	23,172	11,104	330	24	0	0	0	0	43,632	240,283
10	3,195	452	1,249	0	3,769	0	15,315	1,165	25	0	0	0	0	25,170	265,453
11	4,247	741	1,833	0	9,127	0	46,301	522	33	0	0	0	0	62,804	328,257
12	2,401	311	690	0	0	2,616	7,755	370	47	189	0	0	0	14,379	342,636
1	11,211	313	734	0	0	9,102	2,390	360	173	9,383	0	0	0	33,666	376,302
2	12,451	310	880	0	609	5,574	8,316	640	104	12,679	0	0	572	42,135	418,437
3	2,353	254	606	0	4,326	0	6,604	870	96	0	0	0	4,004	19,113	437,550
計	69,076	3,207	14,428	0	19,025	123,741	158,886	7,511	2,049	22,251	1,256	11,544	4,576	437,550	

(2) 蓬左文庫

(単位: 人)

							(単位：人)
月	開館日数 (日)	有料区域分		無料区域部分		計	累 計
		展 示 室		閱 覧 室	エントランス ホールのみ		
		共通券	単独券				
4	26	15,934	42	120	1,631	17,727	17,727
5	27	26,235	55	159	1,566	28,015	45,742
6	25	11,973	47	109	1,495	13,624	59,366
7	27	12,315	23	132	1,073	13,543	72,909
8	26	24,461	－	128	1,142	25,731	98,640
9	26	19,342	－	136	1,261	20,739	119,379
10	27	20,304	－	105	1,387	21,796	141,175
11	25	41,832	2	129	3,284	45,247	186,422
12	12	17,744	31	95	969	18,839	205,261
1	24	11,656	14	116	833	12,619	217,880
2	24	17,933	44	134	1,402	19,513	237,393
3	27	26,826	36	145	1,735	28,742	266,135
計	296	246,555	294	1,508	17,778	266,135	

(3) 秀吉清正記念館

				(単位：人)
月	開館日数(日)	入場者数	累 計	備 考
4	25	2,131	2,131	
5	26	2,793	4,924	
6	24	2,996	7,920	
7	20	2,844	10,764	
8	25	4,137	14,901	
9	25	2,023	16,924	
10	26	5,055	21,979	特別陳列-18日 (入場者2,234人)
11	24	4,438	26,417	特別陳列-19日 (入場者1,996人)
12	23	1,767	28,184	
1	23	2,038	30,222	
2	23	2,226	32,448	
3	26	2,166	34,614	
計	290	34,614		

* 臨時休館 平成27年7月7日～平成27年7月12日

* 中村公園文化プラザ外壁改修工事 平成27年11月9日～平成28年3月25日

4 ギャラリー・講堂利用日数

室名／月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
ギャラリー	1	19	23	18	20	25	14	26	25	12	5	12	21	220
	2	13	12	17	0	6	17	4	24	11	11	17	7	139
	3	19	23	17	7	12	17	4	24	11	11	17	21	183
	4	25	23	23	10	25	26	26	25	23	11	17	21	255
	5	25	17	17	15	25	20	26	25	23	11	23	21	248
	6	8	17	11	8	25	26	22	24	12	5	11	18	187
	7	2	18	11	12	6	5	15	24	8	23	23	0	147
	8	19	21	23	8	19	17	26	25	12	5	17	14	206
	屋外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
講堂		1	3	5.5	5	3	2	5.5	3	4	3	2.5	4.5	42
開室日数		25	26	24	20	25	26	26	25	23	23	23	27	293

5 年度別入場者数

(単位:人)

年度	常設展	資料 学習室	ふれてみ る学習室	部門展	特別展 企画展	共催展	ギャラリー	講 堂					計	累計
52				184,694	17,099	203,569	48,302	4,195					457,859	
53	85,044			34,077	17,642	103,848	332,031	10,881					583,523	1,041,382
54	104,009			40,013	10,514	184,316	307,735	22,609					669,196	1,710,578
55	130,562	38,702		28,301	8,788	177,337	276,578	25,782					686,050	2,396,628
56	73,655	29,284	6,748	14,237	9,106	66,104	273,704	25,421					498,259	2,894,887
57	105,109	47,214	45,188	21,677	9,806	132,369	281,767	22,247					665,377	3,560,264
58	94,941	36,437	35,079	32,026	9,063	121,480	297,097	22,021					648,144	4,208,408
59	86,112	25,419	23,778	16,515	11,986	96,428	394,204	21,852					676,294	4,884,702
60	85,781	41,651	41,935	25,873	9,968	117,928	649,486	22,278					994,900	5,879,602
61	93,251	37,345	38,390	22,224	19,079	149,416	489,186	21,802					870,693	6,750,295
62	101,447	36,485	36,683	16,823	4,597	182,725	388,101	22,372					789,233	7,539,528
63	17,421	16,919	19,322	22,639	8,736	39,544	336,466	20,443					481,490	8,021,018
年度	常設展	ビデオ ミュージアム	ふれてみ る学習室	収蔵品展等	特別展 企画展	共催展	ギャラリー	講 堂	展示 説明室	くらし体 験学習室	ナイト ミュージ アム	むかしの おもちゃで 遊ぼう	計	累計
元	82,336	24,774	22,128	7,687	17,657	161,125	359,028	20,162					694,897	8,715,915
2	69,993	24,795	16,218	4,587	16,561	86,570	340,936	19,230					578,890	9,294,805
3	84,465	31,351	20,711	7,883	40,027	168,556	362,912	23,684					739,589	10,034,394
4	60,601	29,091	19,500	7,399	21,249	86,728	322,388	20,745					567,701	10,602,095
5	72,949	28,573	19,460	10,366	20,165	102,159	363,434	22,956					640,062	11,242,157
6	145,272	46,024	32,257	7,595	22,635	349,128	380,446	25,455					1,008,812	12,250,969
7	83,387	31,717	18,968	0	47,829	160,360	346,948	25,544					714,753	12,965,722
8	95,118	30,912	19,504	11,014	20,539	178,565	416,896	17,552					790,100	13,755,822
9	122,665	36,084	20,061	9,045	16,027	298,052	404,502	24,897					931,333	14,687,155
10	70,970	23,553	11,393	5,433	21,127	164,503	337,974	20,380					655,333	15,342,488
11	52,972	19,836	11,612	5,520	24,470	74,815	315,838	18,734					523,797	15,866,285
12	150,760	32,849	23,405	9,365	18,827	308,229	324,538	18,651					886,624	16,752,909
13	66,376	17,491	8,581	13,592	9,260	134,976	309,714	16,267					576,257	17,329,166
14	56,137	15,185	7,038	32,608	14,874	74,848	283,883	17,713					502,286	17,831,452
15	56,609	12,661	5,928	35,332	16,539	58,023	281,581	12,185					478,858	18,310,310
16	61,536	13,478	11,680	3,883	15,104	119,227	213,778	9,509					448,195	18,758,505
17	82,856	14,285	15,083	5,703	43,756	159,078	239,336	8,484					568,581	19,327,086
18	40,746	11,631	11,526	5,309	38,370	39,189	209,861	6,639					363,271	19,690,357
19	98,783	10,475	13,083	0	11,871	153,825	244,570	5,869					538,476	20,228,833
20	68,419	9,397	11,943	16,403	9,362	87,638	235,367	6,132	3,492				448,153	20,676,986
21	90,214	8,432	12,978	0	16,515	124,384	221,495	8,162	1,233				483,413	21,160,399
22	70,825	6,774	7,983	49,367	7,361	141,400	220,437	7,990	1,289				513,426	21,673,825
23	68,383	4,318	7,669	0	0	111,551	177,111	6,481	2,620	22,251			400,384	22,074,209
24	63,990	6,358	7,099	0	9,640	288,131	167,310	11,222	2,384	21,536	1,786	9,558	589,014	22,663,223
25	68,916	8,596	13,504	0	2,970	132,235	187,082	8,543	2,447	17,953	1,700	12,156	456,102	23,119,325
26	65,515	5,749	14,329	0	3,818	130,075	164,412	5,920	6,229	22,835	943	6,693	426,518	23,545,843
27	69,076	3,207	14,428	4,576	19,025	123,741	158,886	7,511	2,049	22,251	1,256	11,544	437,550	23,983,393
計	3,097,201	817,052	645,192	711,766	641,962	5,592,175	11,665,320	638,520	21,743	106,826	5,685	39,951	23,983,393	

※「ふれてみる学習室」は、平成16年度から「触れてみるコーナー」、「ビデオミュージアム」は平成22年から「ビデオコーナー」

※「収蔵品展等」の欄は、平成元年度から22年度については収蔵品展の、27年度については「東日本大震災復興と名古屋」展の入場者数。

出版物案内

(平成28年3月31日 現在)

出版物名	刊行年	販売価格
博物館資料叢書3 猿猴庵の本		
(第2回配本) 画誌卯之花笠	2001 年	1,200 円
(第3回配本) 新卑姑射文庫	2002 年	1,200 円
(第4回配本) 絵本清洲川・続梵天錦	2002 年	1,200 円
(第5回配本) 新卑姑射文庫 二編	2002 年	1,200 円
(第6回配本) 新卑姑射文庫 三編	2003 年	1,200 円
(第7回配本) 北斎大画即書細図・女謡曲採要集	2004 年	1,200 円
(第8回配本) 御鋏祭真景図略 一	2004 年	1,200 円
(第9回配本) 御鋏祭真景図略 二	2005 年	1,200 円
(第10回配本) 笠寺出現宝塔絵詞伝	2005 年	1,200 円
(第11回配本) 東街便覧図略 巻二	2005 年	1,200 円
(第12回配本) 御船御行列之図・桜見与春之日置・絵本江崎之春	2006 年	1,200 円
(第13回配本) 泉涌寺霊宝拝見図・嵯峨霊仏開帳志	2006 年	1,200 円
(第14回配本) 絵本駱駝具誌	2007 年	1,200 円
(第15回配本) 御鋏祭真景図略 三	2008 年	1,200 円
(第16回配本) 萱津道場参詣記	2008 年	1,200 円
(第17回配本) 東街便覧図略 巻三	2010 年	1,200 円
(第18回配本) 絵本音聞山	2011 年	1,200 円
(第19回配本) 絵本上雲雀	2012 年	1,200 円
(第20回配本) 東街便覧図略 巻四	2014 年	1,200 円
(第21回配本) 張州勝藍開帳集	2015 年	1,200 円
(第22回配本) 東街便覧図略 巻五	2016 年	1,200 円
展覧会図録		
『特別展』 柳宗悦 生誕百年記念	1988 年	800 円
『特別展』 日本の物語絵	1988 年	800 円
『特別展』 日本の美と匠	1992 年	1,000 円
『特別展』 メトロポリタン美術館 浮世絵名品展	1995 年	1,000 円
(企画展) れきしどうぶつえん	1995 年	300 円
『特別展』 新博物館態勢	1995 年	500 円
『特別展』 妙法院と三十三間堂	1999 年	1,000 円
(企画展) 中林竹溪	1999 年	500 円
(企画展) おもしろやきもの展 ハンドブック	2000 年	400 円
『特別展』 北の民 アイヌの世界	2000 年	1,000 円
(企画展) 無病息災 一病を克服する知恵と祈りー	2001 年	700 円
(企画展) 名古屋城下のゴミ事情	2002 年	700 円
『特別展』 盛り場 ー祭り・見世物・大道芸ー	2002 年	900 円
【常設展】「尾張の歴史」ガイドブック	2003 年	700 円
『特別展』 19世紀ウィーンへの旅	2003 年	2,500 円
『特別展』 世紀の祭典 万国博覧会の美術	2005 年	2,500 円
(企画展) 富士見の里 昔の前津 ー江戸から昭和ー	2006 年	800 円
『特別展』 比叡山と東海の至宝	2006 年	2,000 円
『特別展』 からくり ー見る、作る、遊ぶー	2007 年	600 円
『特別展』 尾張名古屋は地下で待つ 城下町大発掘	2008 年	900 円
(企画展) 小栗鉄次郎 ー戦火から国宝を守った男ー	2009 年	700 円
『特別展』 妙心寺 ー禅の心と美ー	2009 年	2,000 円
『特別展』 名古屋400年のあゆみ	2010 年	1,500 円
『特別展』 変革のとき 桃山	2010 年	2,200 円
(企画展) 名古屋タイムズの見た名古屋	2010 年	200 円
『特別展』 古代メキシコ オルメカ文明展	2011 年	2,000 円
『特別展』 狂言でござる	2011 年	1,300 円

名古屋市博物館 年報 No.39
(平成27年度)

発行日 2016年6月1日

編集 名古屋市博物館
発行 名古屋市瑞穂区瑞穂通1-27-1
TEL 052 (853) 2655
FAX 052 (853) 3636